古裂會

AUCTION CATALOGUE Ⅱ

第125回 入札オークション

入札オークション

下見会＜京都市勧業館 みやこめっせ・1F＞

2022年7月12日㊌

10:00〜17:00

7月13日㊍

10:00〜16:00

東京下見会＜東京プリンスホテル＞11F・ピオニー、マーガレット

2022年7月17日㊐　12:00〜19:00

18日㊊　10:00〜16:00

完全予約制（受付は7/13まで）
詳細はお問い合わせください。

京都予約下見会＜古裂會本社＞

2022年6月14日〜2022年7月8日まで

（日・祝日は除く）

京都市中京区堺町通夷川下る亀屋町176

新型コロナウィルス等の感染症の状況により、下見会や営業時間を変更･中止する場合がございます。
お手数ですが、最新情報を弊社ホームページ・SNS・メール・電話等にてご確認下さい。

＜入札締切＞

2022年7月21日（木）必着

カタログ掲載の全作品に経年損傷、実作品の色目等に多少の差異があり、下見会での実見確認を原則としております。下見会へのご来場が困難な場合には、コンディションレポートを受け付けます。お申し込み順での対応となりますので、お早めにお問い合わせください。真贋については未詳。

TEL : 075-254-8851　FAX : 075-254-8854
e-mail : office@kogire-kai.co.jp

SILENT AUCTION

Auction Exhibition

12th Jul. 2022
10:00～17:00
13th Jul. 2022
10:00～16:00
at Miyako Messe

Deadline of Bidding

Thursday 21th Jul. 2022

KOGIRE-KAI Auction House

176, Kameya-cho,
Nakagyo-ku, Kyoto, 604-0811 JAPAN.
TEL.075-254-8851　FAX.075-254-8854
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail: office@kogire-kai.co.jp

Our auction house is not responsible for the authenticity of the auction products, and the buyer shall make his own judgment.

我拍卖行不负责拍品的真伪,一切由买主自己判断。

저희 옥션에서는 진품보장을 하지 않으며, 경매품의 진위여부는 구매자께서 스스로 판단해주시길 바랍니다.

Depending on the status of coronavirus infections,
the preview and business hours may be changed or canceled.
Please check the latest information on our website, SNS, email, telephone, etc.

根据新型冠状病毒传染病的状况,
预展和营业时间可能会更改或取消。
具体请通过我们的网站,SNS,电子邮件或电话等查看最新信息。

신종코로나 바이러스 등의 감염상황에 따라 전시회와 영업시간이 변경 또는 취소되는 경우가 있습니다.
최신정보는 회사의 홈페이지・SNS・이메일・전화 등을 통하여 확인하시기 바랍니다.

<下見会場>

京都市勧業館 みやこめっせ

〒606-8343
京都市左京区岡崎成勝寺町9番地1
Tel(075)762-2630

三条京阪から	市バス⑤系統 岡崎公園 美術館·平安神宮前下車 京都岡崎ループ号系統 岡崎公園 ロームシアター京都·みやこめっせ前下車
地下鉄東西線「東山」駅から	徒歩約8分
お　車　で	名古屋方面から名神高速「京都東IC」 大阪方面から阪神高速京都線「鴨川西IC」

古裂會 本社

アクセスマップ

〒604-0811　京都市中京区亀屋町 176（堺町通夷川下る）
Tel(075)254-8851　Fax(075)254-8854

凡例

□掲載については、出品物の多寡に応じて傾向別の分別を心掛けたが、結果的には同系統のものでありながら項目を隔てるような不統一も発生している。

□記事については、いずれも概略を示す程度である。錯誤も誤謬も予測されるが、現段での理解に基づいている。判断のつきかねるものには言及していない。

□時代判別については、日本及び舶載のものは通例の表記法を採用。外国は世紀で表記するよう努めた。判断のつきかねるものには表記を控えた。

□時代判別等において、特に出品者の意向に従ったものは、（出）をマークした。

□生産地について日本のものは、特に地域の特定されるもの以外はそれらの表記を除いた。また、日本（国名）の表記は省いた。諸外国については、採取地をもとにした出品者の申告を重視した。

□損傷についての記載は、微妙且つ煩雑なので、一部を除いて割愛した。

□本文中の敬称は、物故・現存にかかわらず全て略した。

□寸法の記載は、ヨコ×タテ×タカサ（ただし、硯はタテ×ヨコ×タカサ）とした。単位はセンチ。着物類のヨコは、袖口から袖口まで。タテは、肩口から裾端まで。袖は、その天地の長さ、筒袖は、袖口の寸法をヨコ、タテのあとに追記した。ものによってはその高、巾、長、だけを記したものもある。また不要と考えられるものは省いた。

□家紋の呼称は、『紋之泉』伊藤嘉市．洛東書院．大正十五年によった。

□記事に関する参考文献は、特例を除き、巻末に一括して表示した。

□子供着物の表記について
子供の着物の表記については一ツ身のうち、背守り縫いのあるものを「祝い着」、ないものを「一ツ身」と表記した。一ツ身以上の大きさで、背縫いのあるものは、全てその大きさの差にかかわらず、これを「子供着物」とのみ表記した。

□打掛の表記について
小袖、あるいは、振袖と、打掛の形態的変化は殆どない。ここでは、織物と、婚礼衣裳として着用されたものを打掛と表記した。

□屏風の表記について
一対のものを一双とし、片双を一隻とした。風炉先などの場合、一隻のものについては特記していない。

□付属箱の表記について
時代箱：古製のオリジナル箱。桐、杉樅、不明（無表記）／古箱：古製の代用箱／箱：上記に該当しない古箱／共箱：作者によって識字された箱
識箱：何人かによって識字された箱／新箱：新造箱

□生没年の西暦表記について
歴史大辞典等に記載されるものについてはこれを転載し、没年没年齢のみ判明している場合には西暦年から没年を単純に引いて表記した。

屏風祭　第十六回

　京都の夏は、盆地という地形も相まって、宛ら蒸風呂の様相を呈す。その酷暑の真っ只中、絢爛な山鉾が町を彩る「祇園祭」は、メディアを介して中継される現在となっては最早京都だけに留まらず、日本の風物詩と云っても大過あるまい。
　本誌小欄は、祇園祭を支える町衆、祇園會を讃迎し、勝手ながらこれに参画するものである。鉾町の町衆がハレの室礼として、大画面の屏風を中心に秘蔵の美術品を飾りたてる通称「屏風祭」に便乗し毎夏に特集してきたが、今回で十六回目を数える。御出品いただいた皆様の御支援に深く感謝申し上げたい。
　家屋の現代化もあり、屏風を広げる家はその数を減らしつつある。また新型コロナウイルスの猛威は未だ収束の気配を見せない中、表通り向けた室礼を已む無く中止するところもあるだろう。小欄が、少しでも賑やかしになれば幸甚である。
　京都では、祭のフィナーレたる山鉾巡行が終わると、梅雨が明け、盛夏が到来するという。祇園祭の本義たる疫病退散が成就し、晴れ上がることを切に願う。

#001　村田東圃　博多祇園山笠屏風　中形　六曲　一双　￥150,000.～　紙本　276×134　屏風280×138　ヤケ　大シミ　スレ　虫穴

　博多祇園山笠は博多の総鎮守である櫛田神社の奉納神事で、正式には「櫛田神社祇園例大祭」。起源は仁治二年（1241）に遡り、博多に疫病が蔓延し、聖一国師（円爾.1202-1280）が祈祷水を撒いてこれを退散せしめたことにはじまる。動かない「飾り山笠」と担ぐ「舁き山笠」があり、博多っ子が熱狂することで知られる。
　村田東圃（1802-1865）は、福岡生まれの画家。はじめ狩野派を学び、次に斎藤秋圃（1768-1859）に師事し、のち、京都に上り松村景文（1779-1843）に就いた。師の斎藤秋圃、桑原鳳井（1796-1841）、石丸春牛（1793-1860）に並んで筑前四大画家に数えられる。

#002 『祇園御霊會細記』 ￥30,000.〜 付掛守三
綴本17×22 掛守総長8.5ほか 宝暦七（1757）

『山鉾由来記』は宝暦七年（1757）に刊行され、江戸中期の祇園祭礼の情報を満載する。

掲出は墨摺に手彩色を施して、長刀鉾を先頭に、宝暦七年当時の三十三基の山鉾の雄姿を伝える。祇園祭は祇園御霊会とも呼ばれた。御霊会は、早良親王や菅原道真のように政争に敗れた人の怨霊が祟って疫病をもたらすとされていた時代に、疫病が蔓延すると、これらの怨霊を慰撫するための供養が執行され、歌舞・演劇などの芸能を奉納するあたりに原点をもち、多くの社寺で催されていたが、十世紀末から十一世紀初頭には祭主を祇園社に収斂させたとみられている。また、洛中を焼野原にした応仁の戦火により、山鉾の多くが罹災し、以来、今日につながる復興をつづけてきた。また、元治元年（1864）の禁門の変 （蛤御門の変）の大火（どんどん焼け）では多くの山鉾が再び焼失した。現在の山鉾の多くは、罹災後に復活したものである。祇園祭は、永く巡行を含む行事を前後に分け、前祭（23基）と後祭（10基）の態勢で執行されてきたものだが、諸般の事情から、昭和41年（1966）、祭礼の古義を離れ合同化された。以来、49年を経たが、平成26（2014）年、悲願であった祭礼の古態への復活を成就した。

『山鉾由来記』にもどる。所載に従ってこれを列記し、現行の山鉾との比較をしたい。

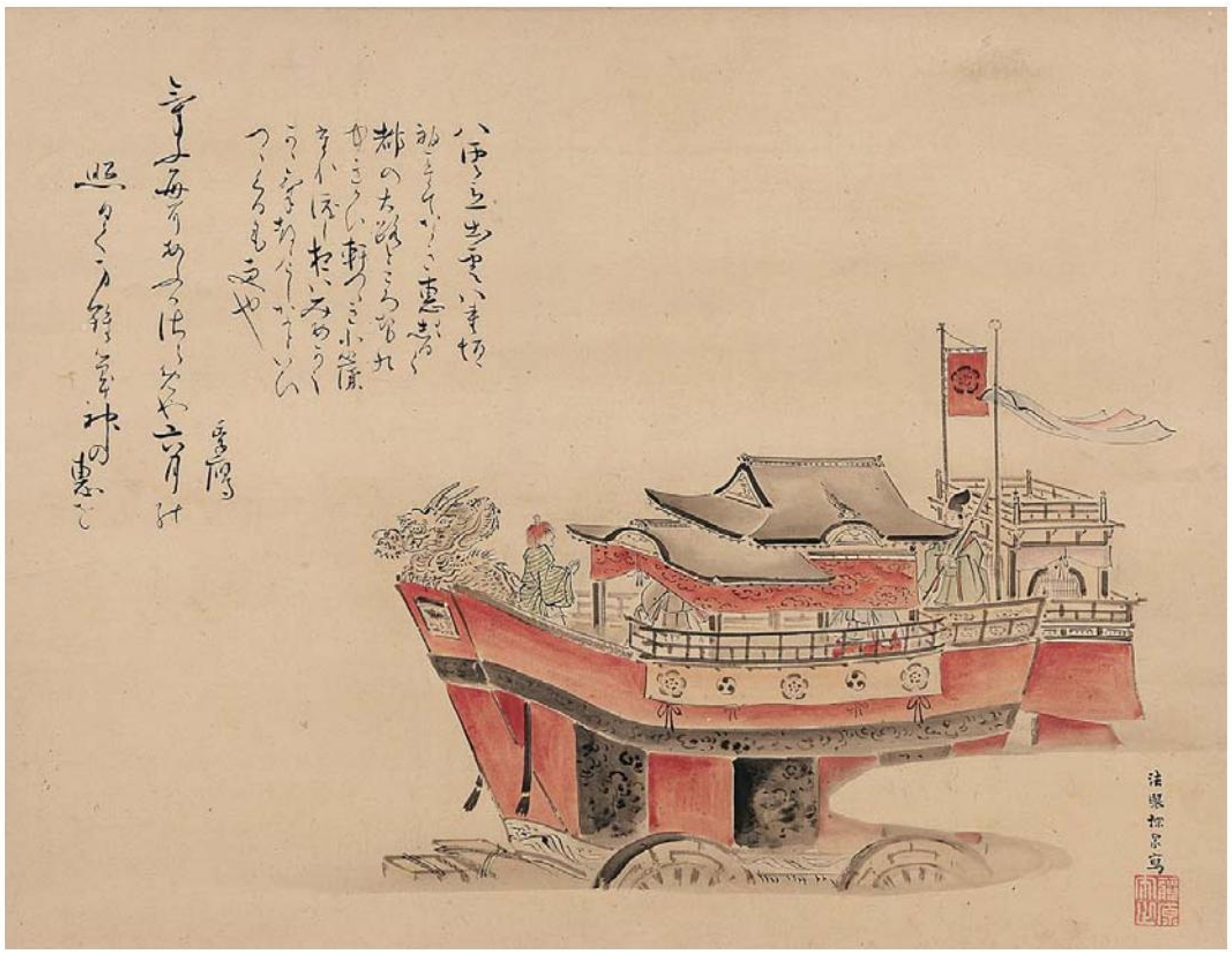
長刀鉾、函谷鉾、菊水鉾、鶏鉾、月鉾、放下鉾、船鉾、岩戸山、北観音山（観音山）、南観音山（観音山）、占出山、油天神山（牛天神山）、木賊山、郭巨山、太子山、山伏山、孟宗山、保昌山（花盗人山）、伯牙山（破琴山）、霰天神山、白楽天山、芦刈山、橋弁慶山、鈴鹿山、黒主山、鯉山、役行者山、八幡山、浄妙山、綾傘鉾（傘鉾）、凱旋船鉾、蟷螂山、鷹山。以上三十三基。

対して、現行の山鉾との出入りを確認すると、「鷹山」を欠き「四条綾傘鉾」を新たに加えて三十三基を数える。「四条傘鉾」は、『山鉾由来記』には休止のために登載されないが、応仁乱以前に起源する山鉾で、昭和63年（1988）に復元された。なお、「鷹山」は、『山鉾由来記』の姿のあと、前後屋根の時代を経て、文化七（1810）から十一年の（1814）の間に、黒漆塗の大屋根付きに改造されている。今回の復元では、大屋根付きの装いで再登場が図られる。三年ぶりの巡行では、平成九年（1997）に復元され、後の祭りの殿をつとめる「凱旋船鉾」の前を進んで、晴れ姿を披露する。本年は、三十四基が巡行するが、本年こそは、祭神である牛頭天王の神威が輝き、疫病コロナを退散させていただきたい。

参考『祇園祭』祇園山鉾連合会.筑摩書房.昭和51.1976
『祇園祭大展』祇園山鉾連合会.平成6.1944

#003　仙厓義梵　博多祇園祭礼画賛幅　￥160,000.～　付時代識箱（杉）　紙本　潤塗軸端　55×40　表具66×120
スレ　オレ　表具スレ、オレ　竹皮箱識（大正十三、1924）

仙厓義梵（寛延三・1750～天保八・1837）は画僧。臨済宗妙心寺派。美濃武儀郡の人。僧名は義梵。寛政元年筑前聖福寺第百二十三世住持となる。飄逸な画風で知られる。



#004　鶴澤探泉

船鉾画賛幅　￥200,000.～

付新箱（桐）　紙本　潤塗軸端　57×44　表具71×140　薄ヤケ　虫穴　加茂季鷹賛

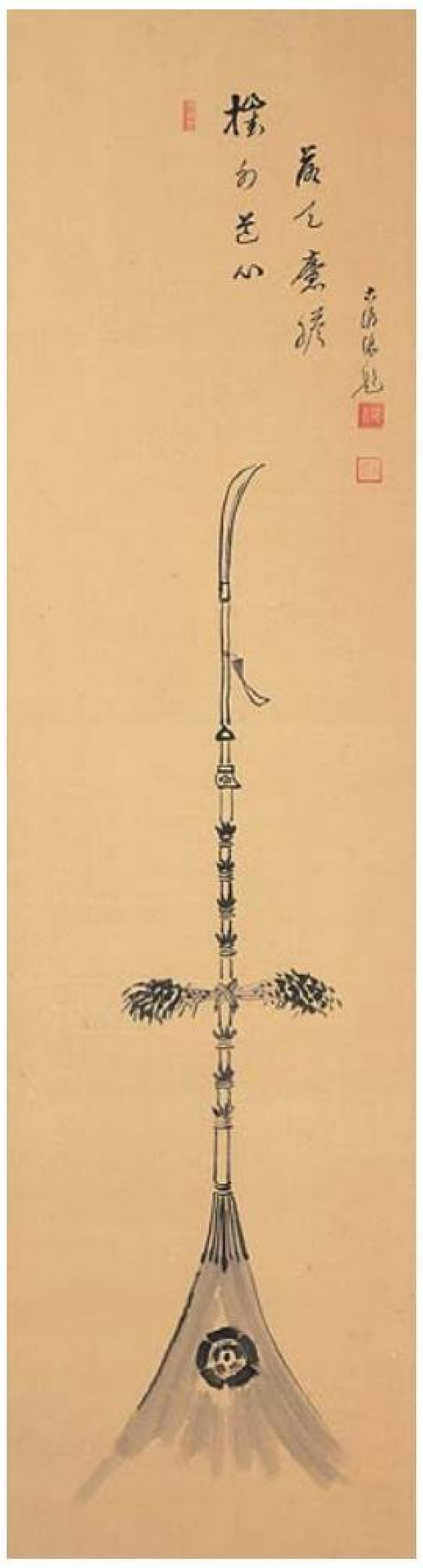
祇園祭の船鉾は二基あり、掲出は大船鉾とも呼んで、神功皇后の外征の往路を主題にし、船首に宝暦年間（1751-64）作の長谷川若狭作の鷁首を掲げる。また、舵の螺鈿の飛竜文の下絵は、鶴澤探泉の筆になり、掲出もこの縁に繋がるものであろう。神功皇后の神面は、文安年間（1444-48）に調進された古面で、宵山飾りには本面を着けるが、巡行には替面を用い、本面は役員が筐に納め、首に懸けて乗船する。前祭では殿をつとめる。これに触れた探泉の緊張を掲出から感じる。鶴澤探泉（1755-1816）は、狩野派の絵師で鶴澤派四代。

#005　谷本蘇牛

長刀鉾画幅

￥60,000.～　付共箱（桐）　蝋纈染木綿地　潤塗軸端　全体33×200　一軸物

谷本蘇牛（明治三十一・1898～昭和六十一・1986）は日本画家。大阪生。京都で浮世絵を学び、八坂神社の絵師となる。また染織家として蝋纈染の古法を再現した。



#006　竹田頴川

長刀鉾画賛幅　￥50,000.～

付共箱（杉）　紙本　黒塗軸端　29×107　表具31×193　ヤケ　薄シミ　表具ヤケ、シミ

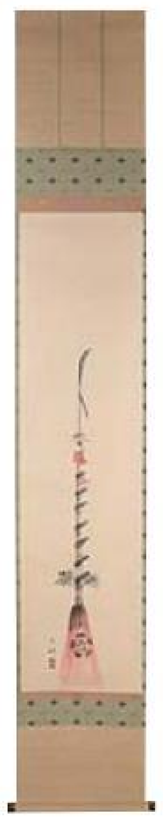
竹田頴川（明治十一・1878～昭和二十・1945）は禅僧。愛知県一宮市出身。竹田黙雷より嗣法する。臨済宗建仁寺派管長。

#007　鈴木百年

祇園祭画幅　￥35,000.～

紙本　唐木軸端　29×106　表具40×176　シミ　オレ　表具キレ、シミ

鈴木百年（文政八・1825～明治二十四・1891）は京都生まれの画家。名は世寿、字は子孝、通称図書。別号大椿翁、大年。大西椿年、岸岱、岸連山らに師事。明治十三年京都府画学校が開設された際教師となった。山水、花鳥を得意とし、与謝蕪村などの画風を折衷した画風で鈴木派と呼ばれる一家を為した。



#008　佐野光穂

長刀鉾画幅　￥30,000.～

付木箱（桐）　紙本　蒔絵軸端　30×120.5　表具33×205　シミ　オレ　表具オレ、ヤケ、スレ

佐野光穂（明治二十九・1896～昭和三十五・1960）は長野県出身。本名は金治郎。別号に省峰・契明・泥牛など。はじめ菊池契月に師事し四条派を修めるが、のちに西山翠嶂の青甲社に入門。冨田渓仙に認められ、院展で活躍。日本美術院院友。戦後は揮毫を中心に画作した。

#010　住吉参詣遊楽屏風　本間　六曲　一隻　￥1,000,000.～　紙本　356×164　表具372×182　ヤケ　シミ　スレ　屏風ヤケ、スレ

天王寺

姫路

肥前

#012　海路図屏風　本間　六曲　一双　￥3,000,000.～　紙本
358×155　屏風376×172　ヤケ　シミ　スレ　背面損傷

南蛮船の来航や太閤秀吉の朝鮮出兵などを契機として、日本人は以前に増して海外へ視線を向けるようになり、翻って、自国への興味関心を募らせることになった。その情熱の一端は国土地図の作成という形で具現する。掲出は大坂から瀬戸内海を通って肥前周辺へ抜ける海路図の屏風であり、名護屋城（左隻第三扇）が石垣のみ描かれ古城と表記されている点から、島原の乱（1637）で破壊されて以降の作と推察できる。測量技術は未だ稚拙ながら、先述の情熱の奔流を窺い知る。

#014　一ノ谷合戦屏風　本間　六曲　一隻　￥3,300,000.～　紙本　354×153　屏風374×171　ヤケ　シミ　スレ

#016　屋島合戦屏風　本間　六曲　一隻　￥2,900,000.〜　紙本　354×153　屏風374×171　ヤケ　シミ　スレ

画面には夥しい数の人物が描かれており、また戦闘場面では凄惨な描写も見受けられ、合戦の興奮を伝えている。然しながら各人物の表情に着目すると、どことなく滑稽とも取れる趣があり、歴史画としてではなく、合戦風俗を描くものとしての性格を窺わせる。

このような絵画は、江戸時代に入り戦乱の世が一定の収束をみせ、合戦の実際が人々の記憶から薄れはじめた結果として見受けられる傾向であるとされる。同時期の類例として、出光美術館や埼玉県立博物館所蔵の作品を知る。

#018　狩野永笑　農耕風俗屏風

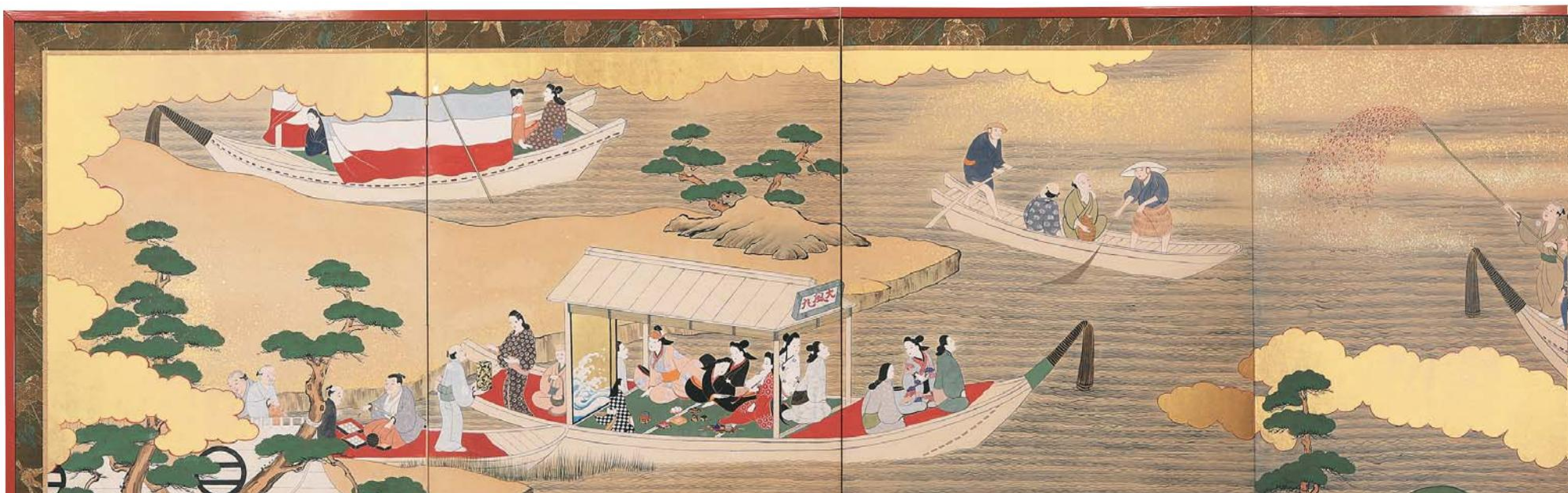
本間　六曲　一双　￥400,000.～　紙本
359×153　屏風376×170　ヤケ　大シミ　スレ
款記：古法眼元信図　正玉斎永笑筆
狩野永笑（生年未詳～明治二十一・1888）は狩野派絵師。名親信。弘化四年に高松藩御用となる。

#019　今尾景年　楼閣山水屛風

本間　六曲　一双　￥400,000.～　紙本　376×153
屛風392×171　シミ　庚寅（1890）残秋画中

今尾景年（弘化二・1845～大正十三・1924）は京都の友禅師悉皆業の家に生まれる。別号聊自楽、養素斎。幼名猪三郎、名永勤、字子裕。梅川東居、鈴木百年に師事。帝室技藝員、文展審査員、帝国美術院会員。緻密な写生を土台とした華麗で情緒豊かな世界を描いた。

屋



#021　砂子地風俗屏風　中形　六曲　一双
¥500,000.～　紙本　358×110　屏風372×123
ヤケ　スレ

#012
右隻第一扇（P.9）

#035
左隻第三扇（P.26）

#023　金地松鷹屏風　本間　六曲　一隻　￥300,000.～　紙本　360×155　屏風376×173　ヤケ　スレ　穴　款記不読

#034
左隻第四扇（P.26）

#034
右隻第四扇（P.26）

#038
左扇部分（P.28）

#041
第二扇部分（P.29）

#025　金地誰が袖屏風　本間　六曲　一双　￥350,000.～　紙本　360×152　屏風378×172　ヤケ　シミ　スレ　オゼ脆弱

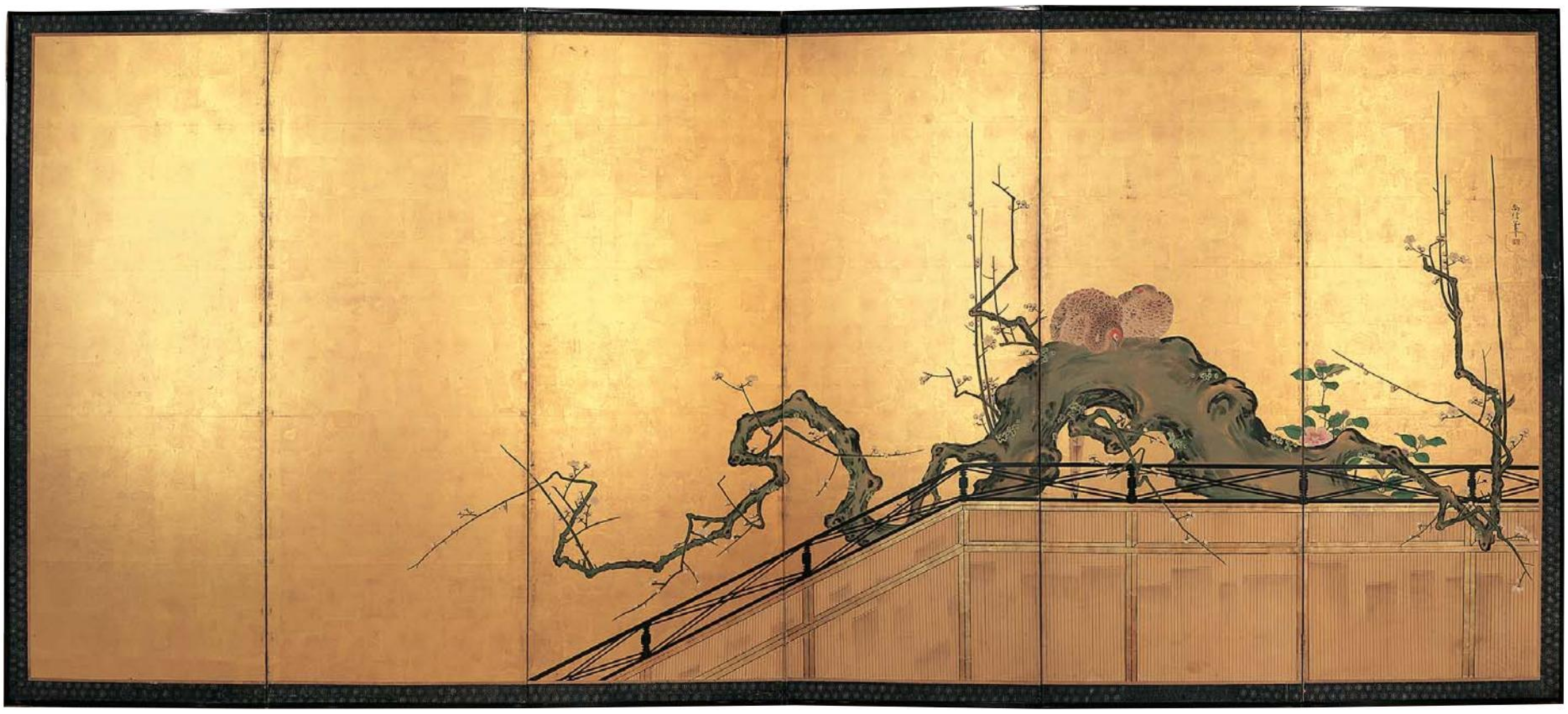
#045
右隻第三扇（P.31）

#052
左扇部分（P.34）

#027　狩野尚信　金地花鳥屏風　本間　六曲　一双　￥300,000.～　紙本　365×156　屏風379×170　シミ　スレ　オゼ補修

狩野尚信（慶長十二・1607～慶安三・1650）は孝信の次男、京都の人。木挽町狩野家の祖。号自適斎、通称主馬。寛永七（1630）年江戸に下り、幕府の御用絵師となる。

#028　草花鶴屏風　本間　六曲　一双　￥300,000.～　紙本　357×158　屏風370×171　シミ　スレ　無款



尚信筆

#030　五十嵐浚明　群馬屏風　本間　六曲　一双　￥280,000.～　紙本　360×164　屏風377×177　ヤケ　スレ　虫穴　屏風ヤケ、スレ、虫穴
年六十七画中

#031　住吉屏風　本間　六曲　一双　￥250,000.～　紙本　365×152　屏風384×171　ヤケ　シミ

#032　楼閣山水屏風　本間　六曲　一双　￥200,000.～　紙本　366×151　屏風384×171　ヤケ　シミ

五十嵐浚明〔呉浚明〕（元禄十二・1699～天明元・1781）は越後新潟生まれ、後京都に出て山崎闇斎に学び、宇野士新らと交遊す。また江戸で狩野良信に入門。詩書画をよくす。字方徳・孤峰、号穆翁。

#034　金地蝶幸風流陣屏風　中形　六曲　一双　￥270,000.～　紙本　368×152　屏風384×168　ヤケ　シミ　スレ

#035　狩野尚信　花鳥屏風　中形　六曲　一双　￥250,000.～　紙本　354×145　屏風360×161　ヤケ　シミ　虫穴　補修

#036　近江街道名所屏風　中形　六曲　一双　￥200,000.～　紙本　344×79　屏風361×126　大ヤケ　シミ　スレ　背面損傷

「風流陣」「蝶幸」はともに唐の玄宗皇帝と楊貴妃の逸楽に纏わる画題である。酒宴の余興として、花を手にした官女を二軍に分け、戦の真似事（花軍）をした故事による。

狩野尚信（慶長十二・1607～慶安三・1650）は孝信の次男、京都の人。木挽町狩野家の祖。号自適斎、通称主馬。寛永七（1630）年江戸に下り、幕府の御用絵師となる。

#038　宮川長春　美人風俗絵巻断簡貼交屏風　小形　二曲　一隻　￥680,000.～　絹本　81×31　屏風182×109　薄ヤケ　小シミ

掲出は菱川派の画巻を踏襲するものとみられるが、師宣のような臨場感ある描写は抑えられ、構図としてまとまりを持たせることに注力しているように見受ける。前部分を欠いているため画題は未詳ながら、当時の人々における最低限の教養とされた琴棋書畫を描いていると思われる。絹本上の筆致は鮮明で、往時の格をよく残す。

宮川長春（天和二・1682～宝暦二・1752）は浮世絵師、宮川派の祖。尾張宮川村に生まれ、宮川姓を名乗った。通称長左衛門、号春旭堂。初め土佐派を学び、菱川師宣を慕った。また懐月堂安度に影響をうけ、遊女・遊里風景などの江戸庶民の風俗を肉筆で描いた。

#039　源氏物語屏風　本間　六曲　一隻　￥100,000.〜　紙本　359×157　屏風378×170　ヤケ　シミ　スレ　背面穴埋補修

#040　金地竹鶏屏風　本間　六曲　一隻　￥120,000.〜　紙本　354×153　屏風370×170　ヤケ　シミ　スレ　キレ

#041　養蚕屏風　本間　六曲　一隻　￥150,000.〜　紙本　356×152　屏風372×171　ヤケ　シミ　スレ

#043　金地松島屏風　本間　六曲　一双　￥190,000.～　紙本　354×161　屏風370×177　ヤケ　スレ　キレ　背面損傷

#044　農耕屏風　中形　六曲　一双　￥180,000.～　紙本　346×151　屏風362×167　ヤケ　シミ　スレ　キレ　虫穴　本紙補修　無款

#045　唐人山水屏風　本間　六曲　一双　￥150,000.～　絹本　352×153　屏風368×170　ヤケ　シミ　スレ　屏風ヤケ、シミ　無款

#047　塩川文麟　嵐山曳舟屏風　本間　六曲　一双　￥120,000.～　紙本　360×156　屏風376×172.5　薄ヤケ　薄シミ　背面損傷
文久三年（1863）画中

#048　金地花鳥屏風　本間　六曲　一双　￥120,000.～　紙本　360×155　屏風376×171　ヤケ　シミ　スレ　本紙金箔剥離　無款

#049　鈴木華邨　金地松梅屏風　本間　六曲　一双　￥150,000.～　絹本　372×169　屏風376×173　シミ　スレ

塩川文麟（文化五・1808～明治十・1877）は四条派の画家、京都の人。字子温、子文。号文麟、士温、木仏道人ほか。通称図書。岡本豊彦に師事。幕末から明治にかけて京都を代表する画家の一人。平安四名家の一人。文人画風を加味した山水画を得意とした。

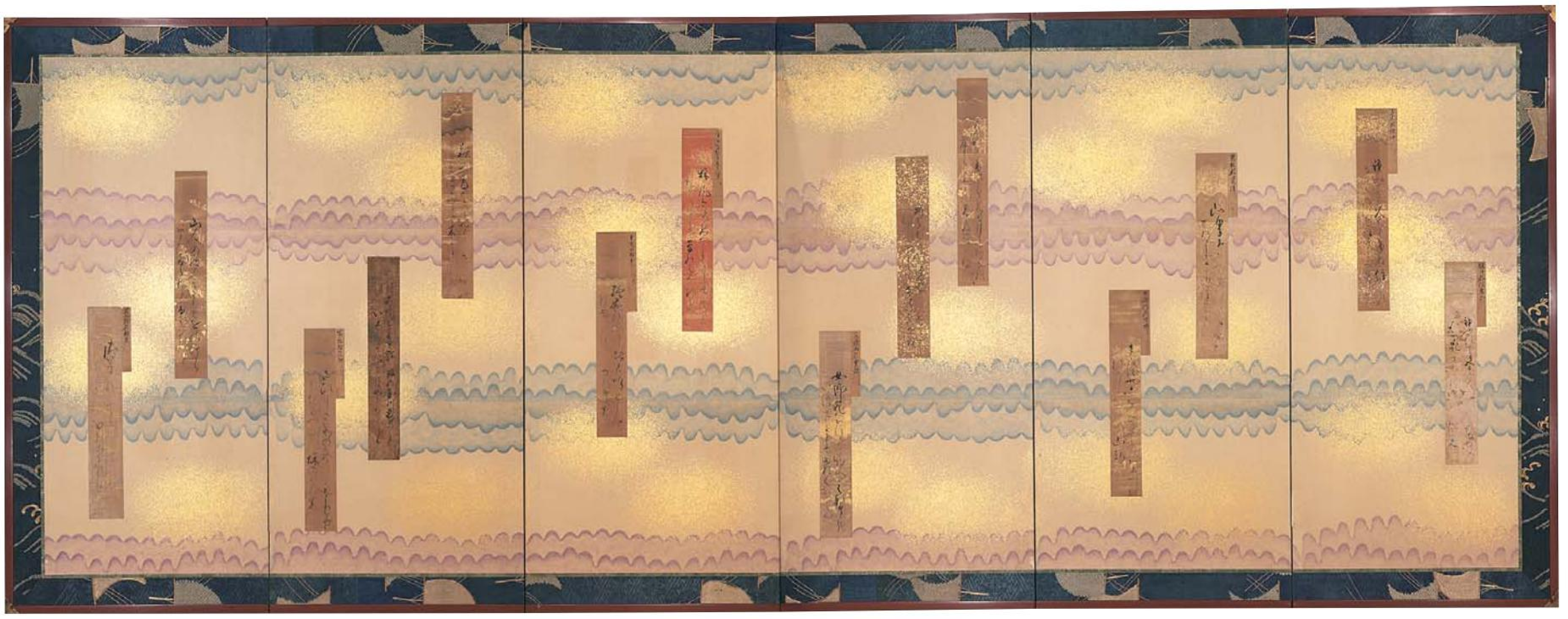
鈴木華邨（安政七・1860～大正八・1919）は本名惣太郎。華村、忍青とも号す。中島亨斎に師事。菊池容斎の画風を学び、明治十年第一回内国勧業博覧会で花紋賞碑を受賞。以後博覧会や絵画共進会で受賞を重ねる。花鳥山水画で一家を成し、図案や挿絵でもその画才を発揮した。

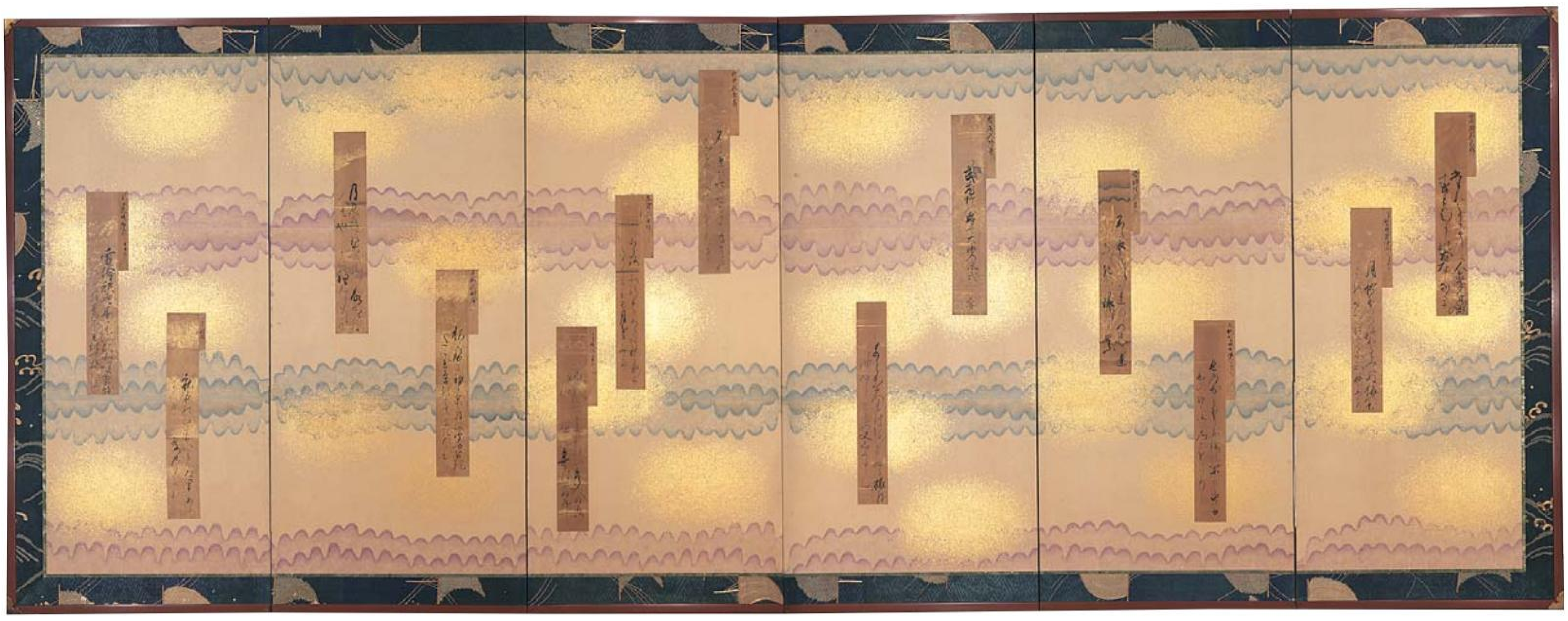
#051　国井應陽　獅子屏風　小形　二曲　一隻　￥150,000.～　紙本　86×49
屏風96×63　ヤケ　シミ　スレ　雪舟之筆蹟画中
国井應陽（慶応三・1867～大正十二・1923）国井應文の子。号に謙斎、愨軒等、子静。

#052　金地虎渓三笑屏風　中形　二曲
一隻　￥120,000.～　紙本　169×148
屏風185×165　ヤケ　シミ　スレ　剥離
大縁破損　背面損傷

#054　帝鑑屏風　本間　六曲　一双　￥100,000.～　紙本　307×153　屏風325×171　ヤケ　シミ　無款

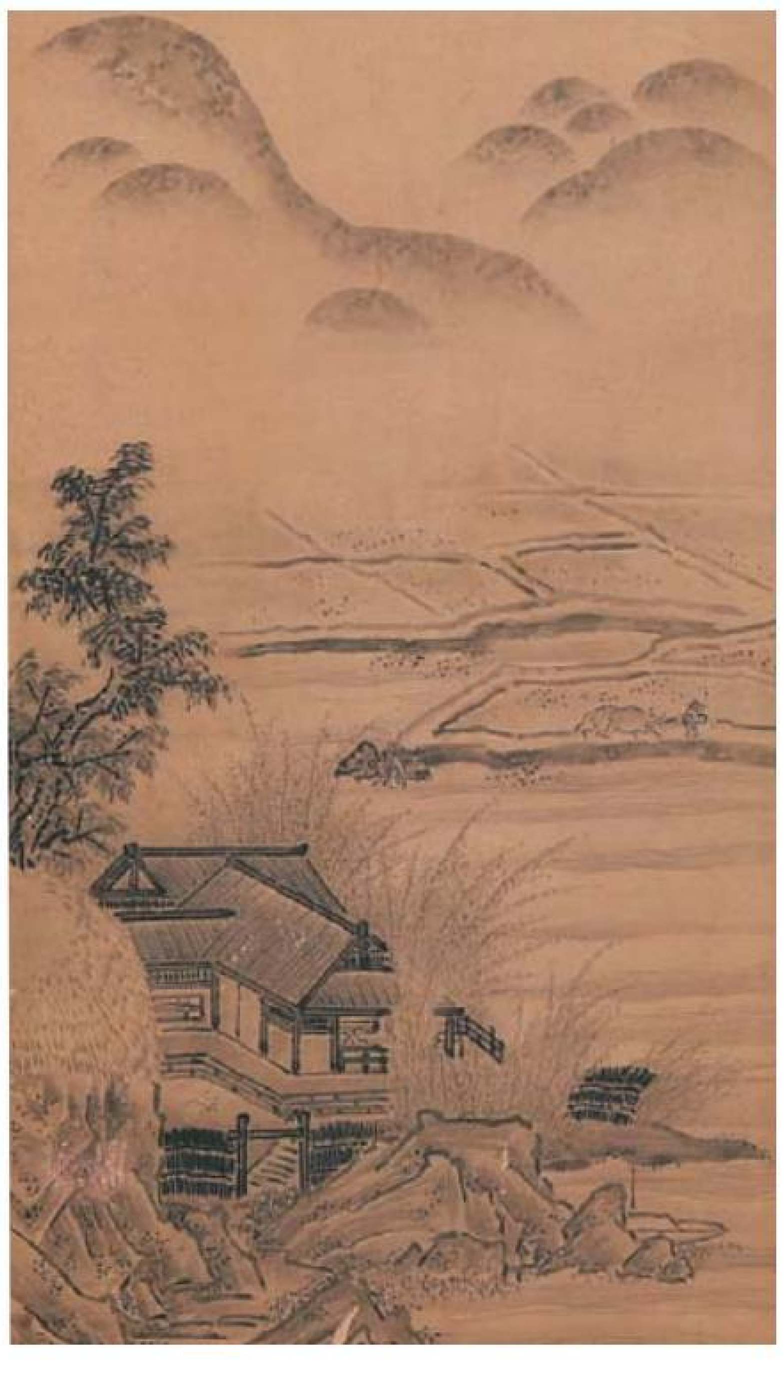
#053　**洛中風俗画貼交屏風**　本間　二曲　一隻　￥90,000.～　紙本　57×130　屏風174×174
大ヤケ　スレ　背面損傷



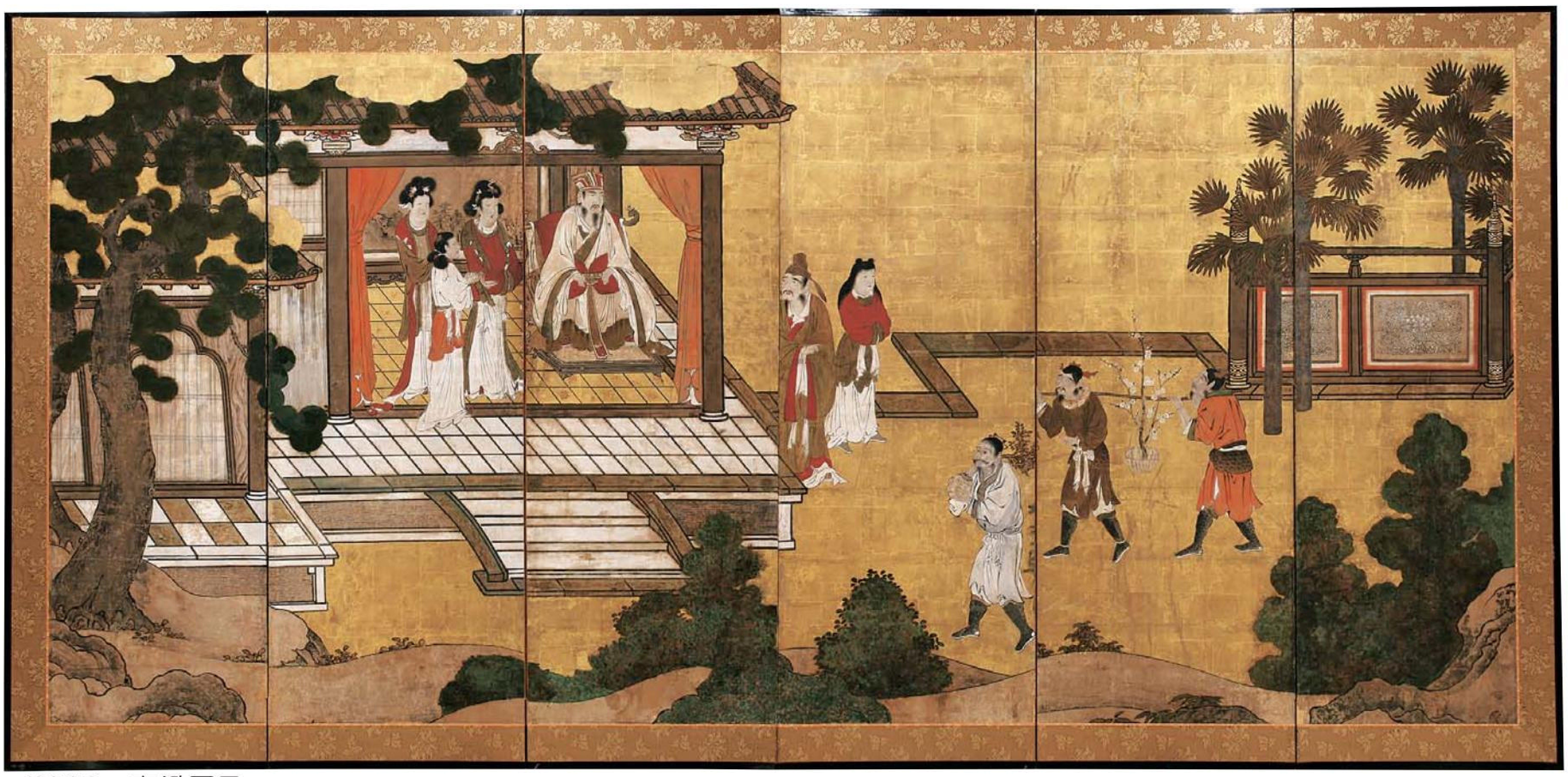


#056　和歌短冊貼交屏風　中形　六曲　一双　￥150,000.～　付溜塗識箱（杉）　古筆家極札　紙本　6×35　屏風275×107
ヤケ　シミ　二十七枚貼（内二枚極札欠）
江戸前中期の公卿のべ二十人（うち門跡二人）　中川珍懐仕立、箱識（昭和十二、1937）

#057　奈良絵絵巻貼交屏風　中形　六曲　一双　￥100,000.～　付時代箱（杉）　紙本　354×121
屏風370×139　ヤケ　シミ　スレ　背面損傷　オゼ補修

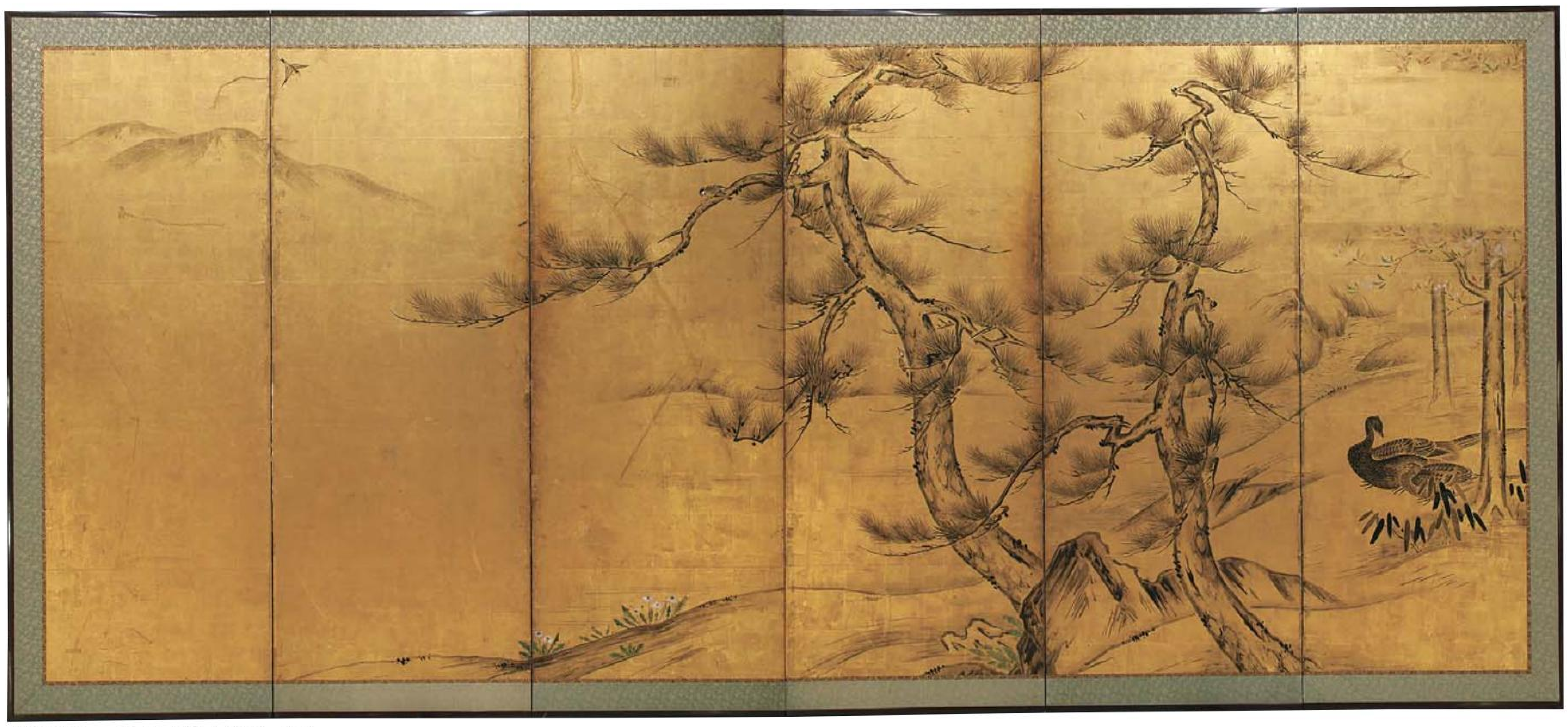


#058　楼閣山水画貼交屏風　中形　六曲　一双　￥90,000.～　紙本　33×89　屏風304×121
ヤケ　シミ　スレ　押印抹消痕

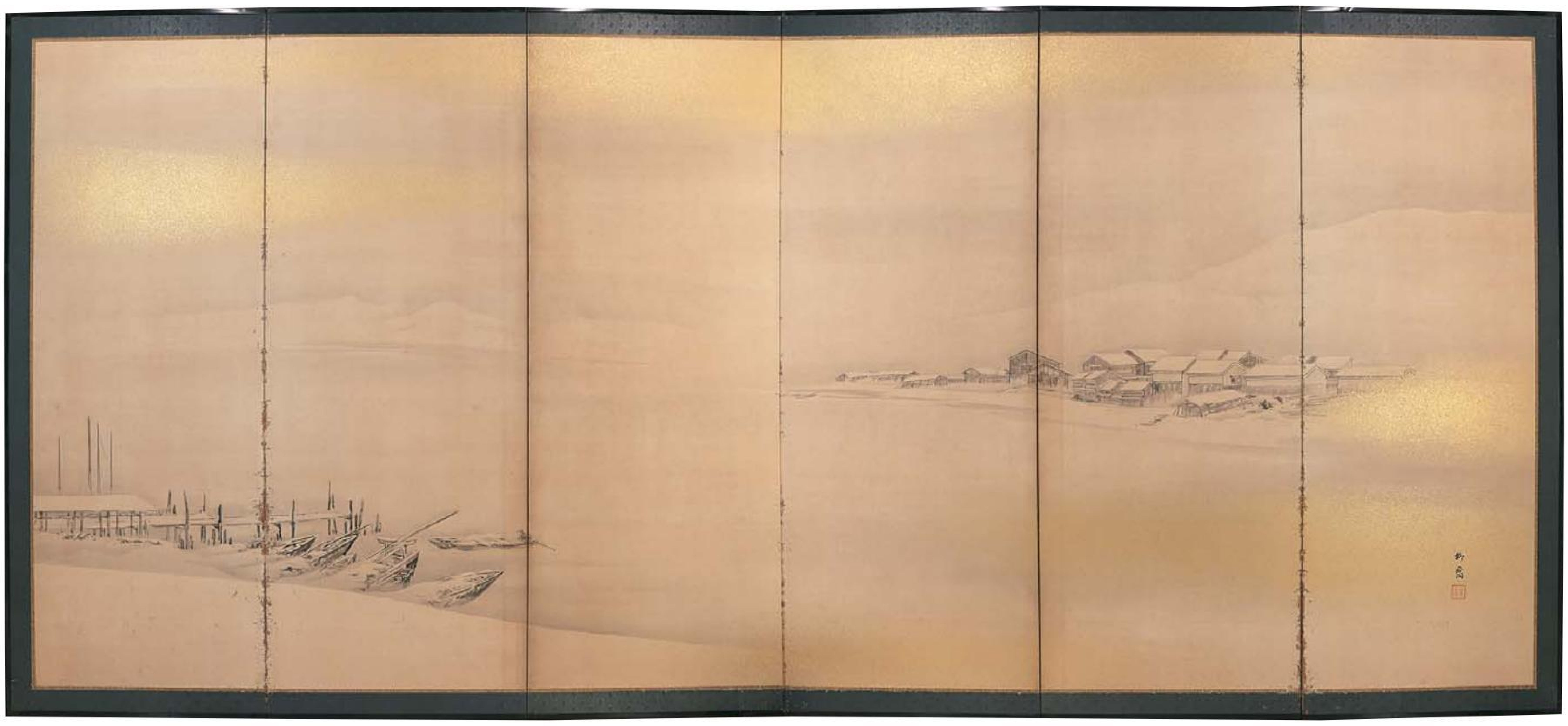


#060　帝鑑屏風　中形　六曲　一隻　￥80,000.～　紙本　308×145　屏風327×164　ヤケ　シミ　スレ　本紙補修　無款

#061　流水草花屏風　中形　六曲　一隻　￥100,000.～　紙本　346×155　屏風360×169　ヤケ　スレ　キレ　無款



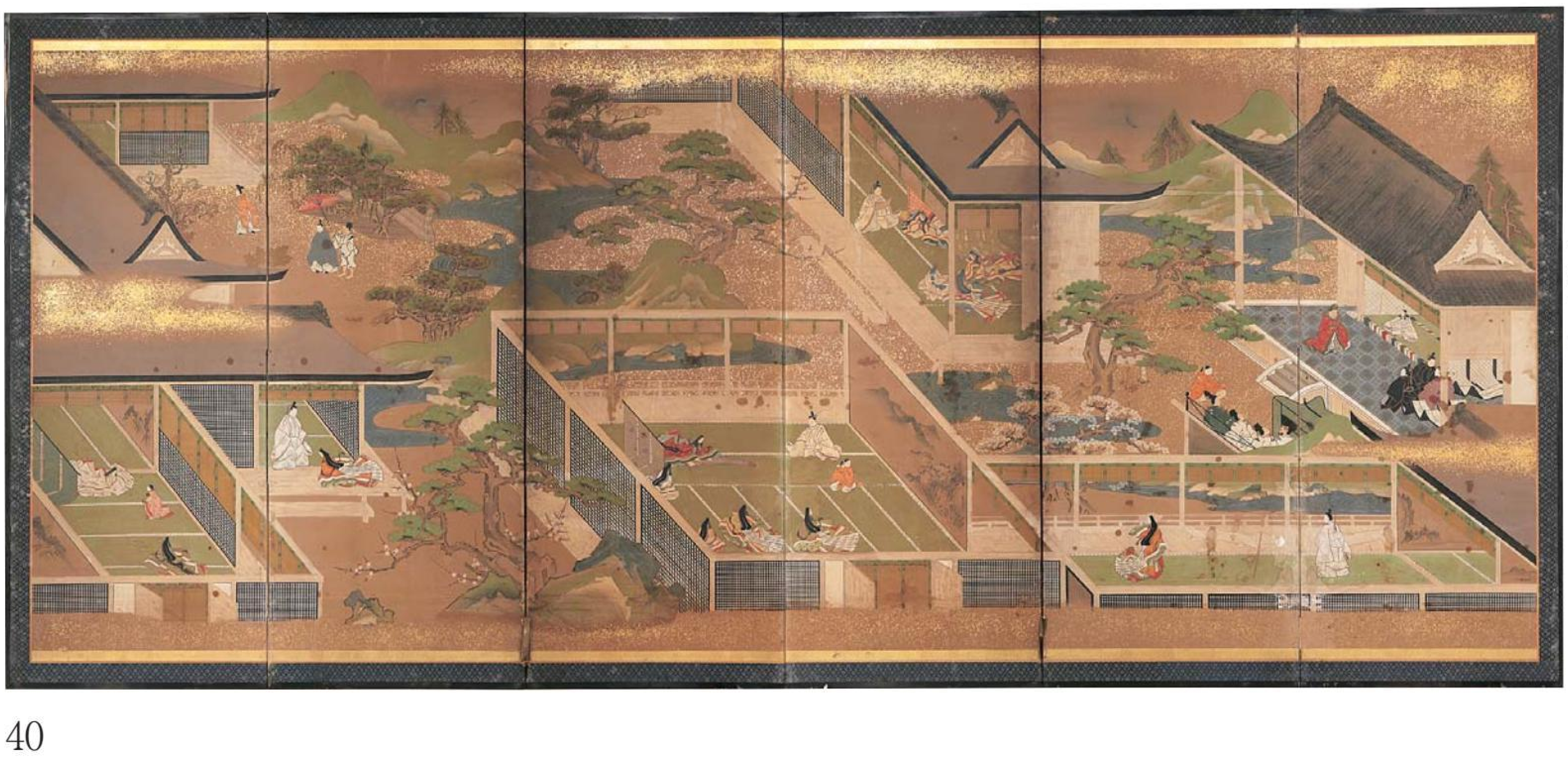
#062　金地松下雉屏風　本間　六曲　一隻　￥80,000.～　紙本　352×152　屏風370×172　ヤケ　スレ　本紙補修　無款



#063　柳喬　雪景港湾屏風　本間　六曲　一隻　￥100,000.～　紙本　358×157　屏風372×172　小孔補修　ヤケ　シミ　虫穴
オゼ脆弱　背面損傷

#064
磯田長秋
根曳松屏風
本間　六曲
一双
￥90,000.～
紙本　353×155
屏風370×173
背面損傷
磯田長秋（明治十三・1880～昭和二十二・1947）日本画家。東京出身、名孫三郎。小堀鞆音に師事。

#067　道悦　二十四孝屏風　中形　六曲　一双　￥140,000.〜　紙本　268×84　屏風280×107　ヤケ　シミ　スレ

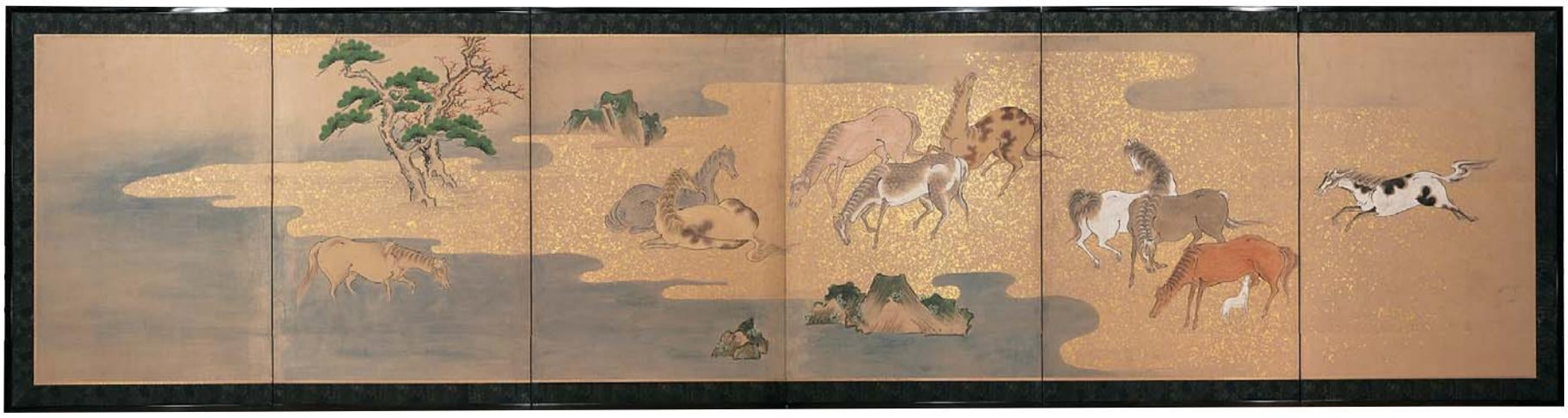


#068
源氏物語
屏風　中形　六曲
一隻　￥75,000.〜
紙本　356×147
屏風370×161
ヤケ　大シミ
スレ　剥離

#066　源平合戦画貼交屏風　中形　六曲　一隻
￥250,000.～　紙本　50×111　屏風373×140　ヤケ　シミ　スレ

#069　前川文嶺
菊蟹屏風　小形
二曲　一隻
￥60,000.～　絹本
84×36　屏風107×48
ヤケ　シミ
前川文嶺（天保八・1837～大正六・1917）は四條派の画家。字は子絹。父前川五嶺に学ぶ。京都府画学校教員。

#071　三宅呉暁　金地犬屏風　本間　四曲　一双　￥180,000.～　紙本　170×154　屏風186×171　スレ　背面スレ



#072　群馬屏風　小形　六曲　一隻　￥80,000.～　紙本　356×82　屏風370×97　ヤケ　シミ　ヤブレ

三宅呉暁（元治元·1864～大正八·1919）は、四条派画家。京都に生まれる。名は守広、通称清三郎。別号に水月庵、心遠斎など。森川曾文の門に学ぶ。文展にて褒状を受けるなど各展覧会にて入選、京都美術工芸学校で教鞭をとり、花鳥画、動物画を得意とした。

#073　金地花鳥屏風　中形　六曲　一隻　￥50,000.～　紙本　224×92　屏風237×105　大アレ　キレ　ヤブレ　オゼキレ　背面損傷　桟一欠

#076　花鳥画貼交屏風　中形　六曲　一隻　￥80,000.〜　紙本　28×107　屏風340×155　背面損傷　己亥仲秋画中

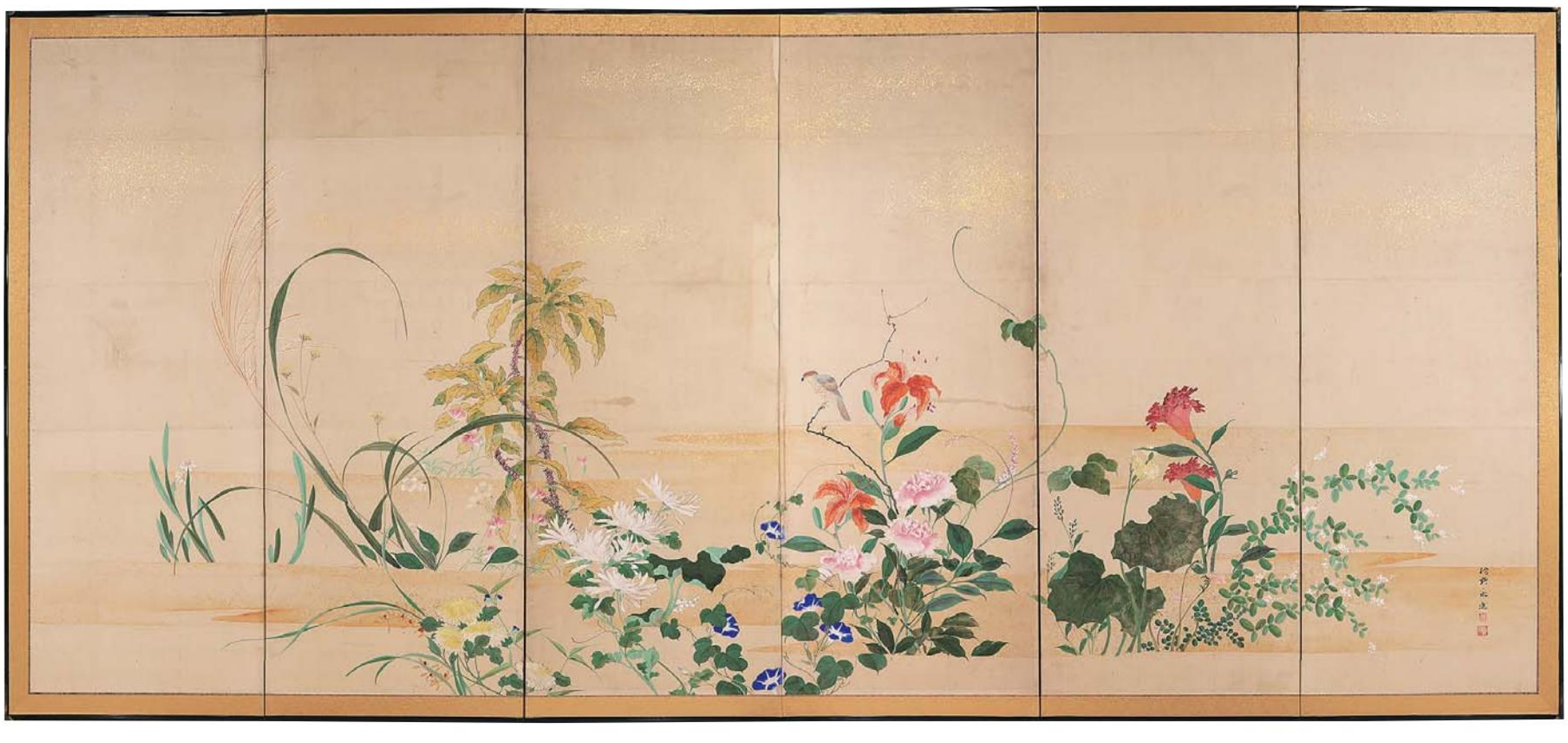
#075
洛中洛外屏風
本間　六曲　一隻
￥180,000.～　紙本
324×145　屏風344×174
ヤケ　シミ　スレ
キレ　穴
大縁、小縁破損

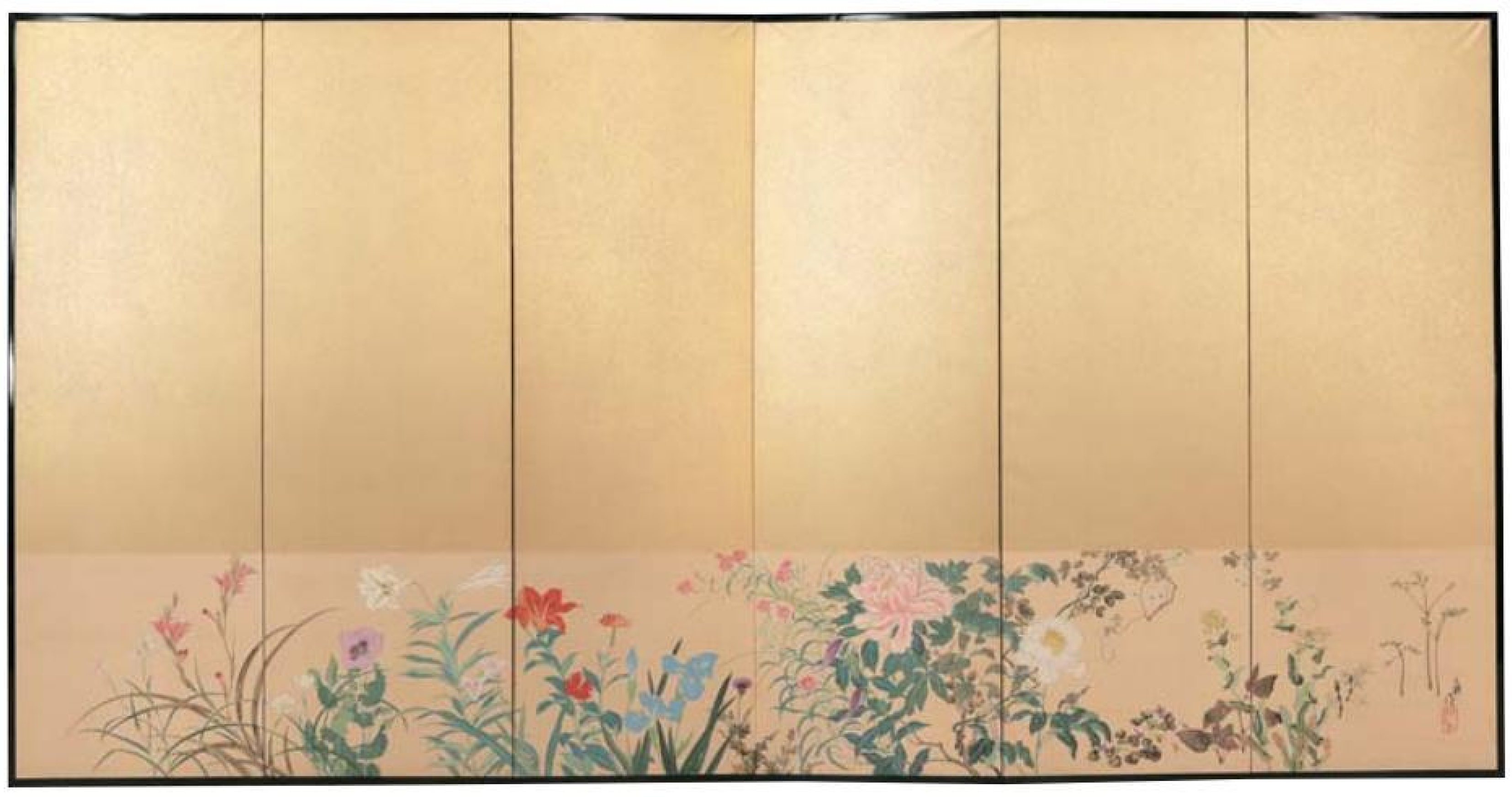
#077　歌仙色紙貼交屏風　中形　六曲　一隻　￥80,000.～　紙本　15×17　屏風280×138　スレ

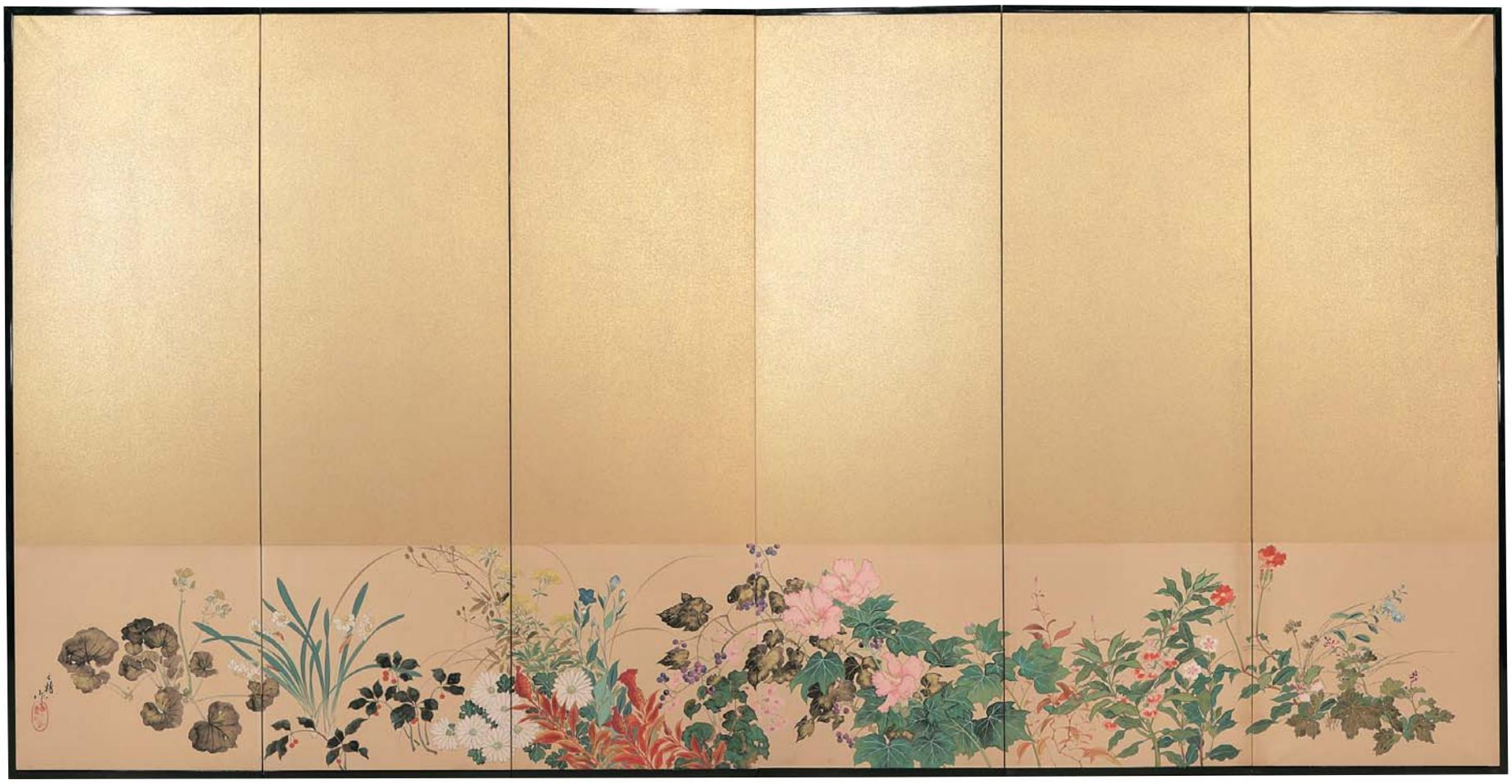
#078
巨海
山水画
貼交屏風
中形　六曲
一双
￥90,000.～
絹本　35×29
屏風268×121
ヤケ　小孔
背面損傷
小田海僊か

#080　土佐光貞　源氏物語絵貼交屏風 本間　六曲　一双
￥90,000.〜　紙本　54×134　屏風370×171　ヤケ　シミ　スレ
オゼ脆弱　背面損傷
土佐光貞（元文三・1738〜文化三・1806）は土佐派の画家。光芳の二男。分家して一家をたて、兄光淳とともに宮廷の絵所預となった。従四位下、土佐守。

#081　狩野永進　草花屏風 本間　六曲　一双　￥80,000.〜
紙本　342×159　屏風384×172　ヤケ　シミ　スレ　穴補修
狩野永進は狩野派絵師。字交遊、号山陽。永岳の息で、四条派風の筆意をもよくした。

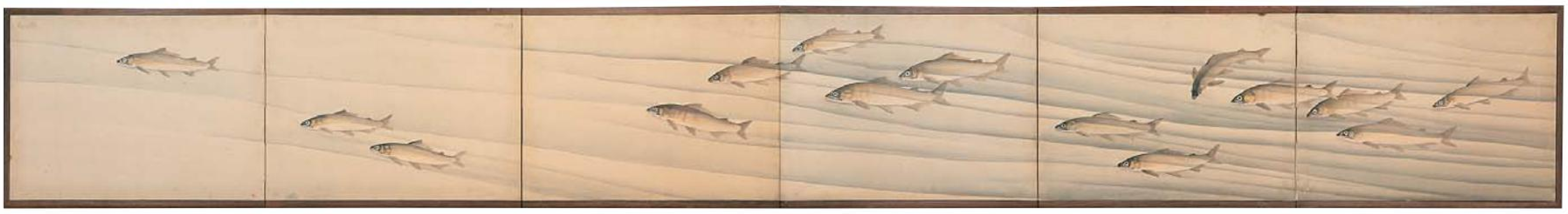


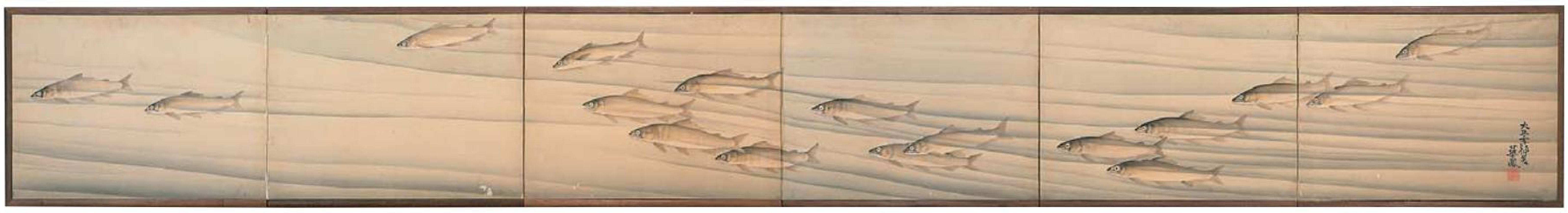




#082　林雲谿　四季草花屏風　中形　六曲　一双　￥120,000.～　紙本　276×42　屏風280×141　ヤケ

林雲谿（明治三十六・1903～平成二・1990）は南画家。徳島県出身、本名勇。





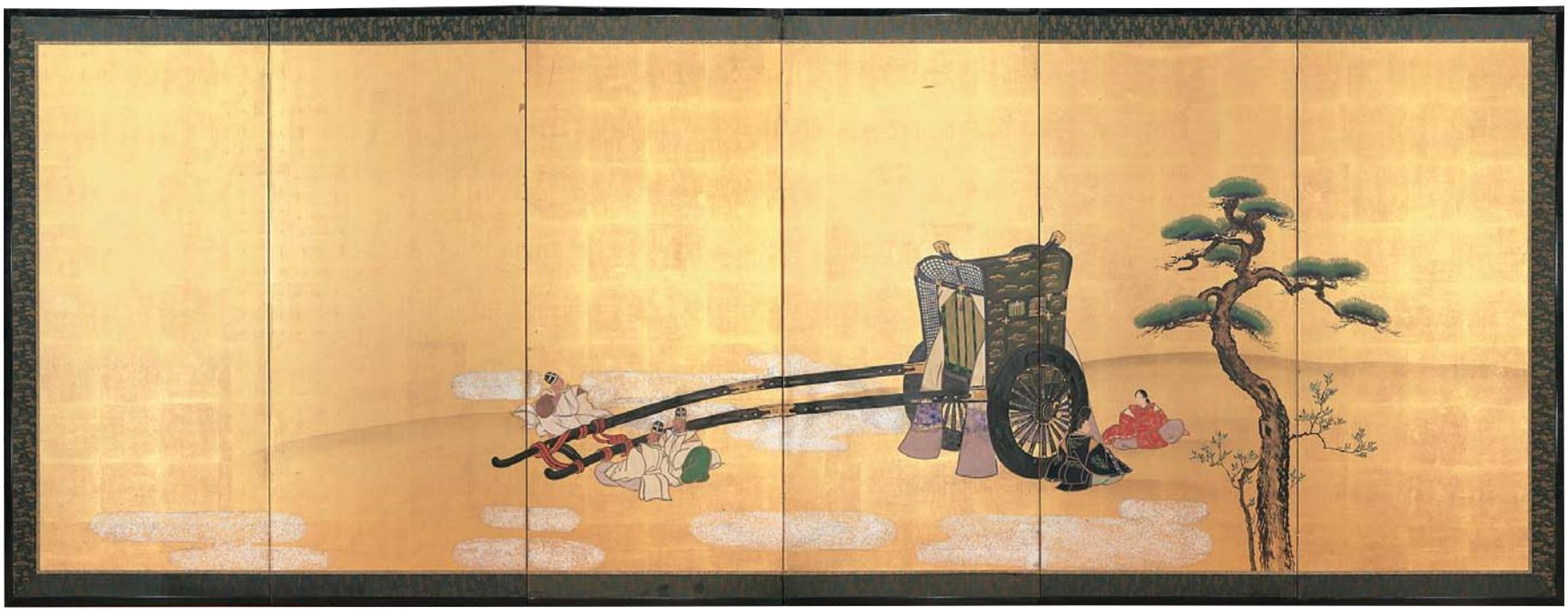
#083　中島華鳳　群鮎屏風　小形　六曲　一双　￥70,000.～　付木箱（杉）　紙本　273×33　屏風276×36　シミ　スレ　オゼ一部蝶番　裏面南瓜　大正壬戌（1922）画中

中島華鳳（慶応二・1866～大正十・1921）は円山派の画家。森寛斎に画を、富岡鉄斎に書を学ぶ。

#085　松鶴屏風　中形　六曲　一隻　￥50,000.～　紙本　306×140　屏風318×151　ヤケ　シミ　補修

#086　長谷川丁翁　諸画貼交屏風　本間　六曲　一双　￥70,000.～　紙本　52×133　屏風346×173　ヤケ　シミ　スレ　穴　台紙虫穴

#087　福神屏風　本間　六曲　一双　￥80,000.～　紙本　351×156　屏風369×170　ヤケ　シミ　スレ　キレ　背面損傷　無款　寿老　福禄寿



#088　金地御所車屏風　中形　六曲　一隻　￥50,000.～　紙本　264×93　屏風280×108　スレ　無款

#090　物語絵貼交屏風　中形　六曲　一双　￥50,000.～　紙本　36×100　屏風288×123　背面損傷

#091　諸家貼交屏風　中形　六曲　一双　￥50,000.～　紙本　42×32ほか　屏風277×110
ヤケ　シミ　ヤブレ　オゼ脆弱

#092　扇面色紙形貼交屏風　中形　六曲　一双　￥50,000.～　紙本　42×30ほか　屏風288×109
ヤケ　シミ　スレ　キレ　オゼ脆弱

#093　頼律　漢詩貼交屏風　本間　六曲　一双　￥60,000.～　紙本　57×134　屏風374×173
ヤケ　シミ　スレ

#094　狩野常信　楼閣山水画貼交屏風　本間　六曲　一双　￥50,000.～
付時代黒塗箱（杉）　紙本　50×125　屏風376×172　ヤケ　シミ

狩野常信（寛永十三・1636～正徳三・1713）は尚信の長男、京都の人。木挽町狩野家二代。徳川幕府の奥絵師、禁裏の御用絵師。号養朴、古川叟ほか。

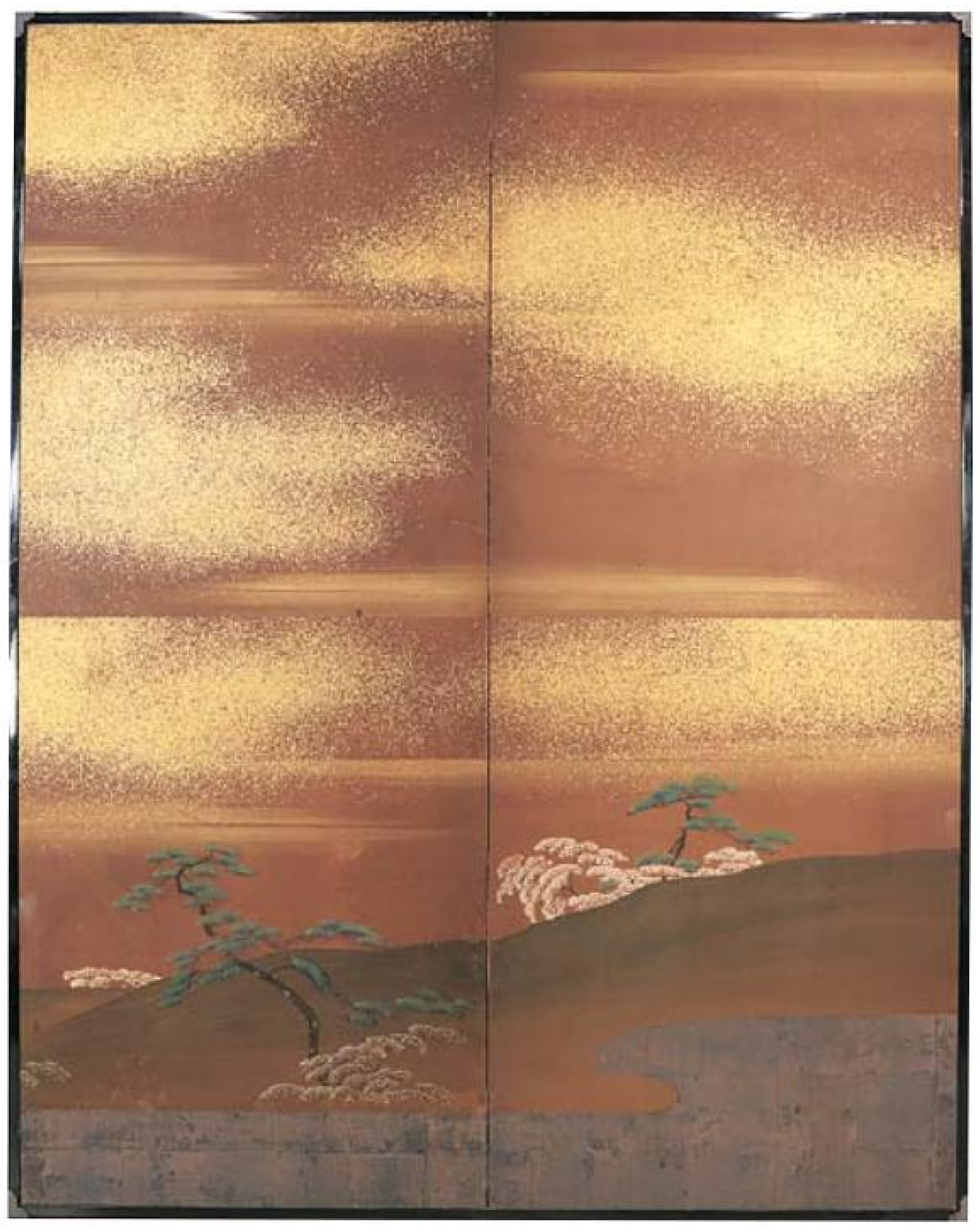
#095　竹雲
諸画貼交屏風　本間　八曲
一双　￥50,000.～　紙本
34×138　屏風356×172　背面損傷

竹雲と号する画家は多く特定に至らず。

#097　寶月堂印　十六羅漢画貼交屏風　本間　八曲　一双　￥80,000.～
紙本　42×110　屏風484×173　ヤケ　シミ　スレ　キレ

#098　洛中洛外名所絵屏風　小形　六曲　一双　￥50,000.～　紙本　236×84　屏風250×108
ヤケ　シミ　虫穴

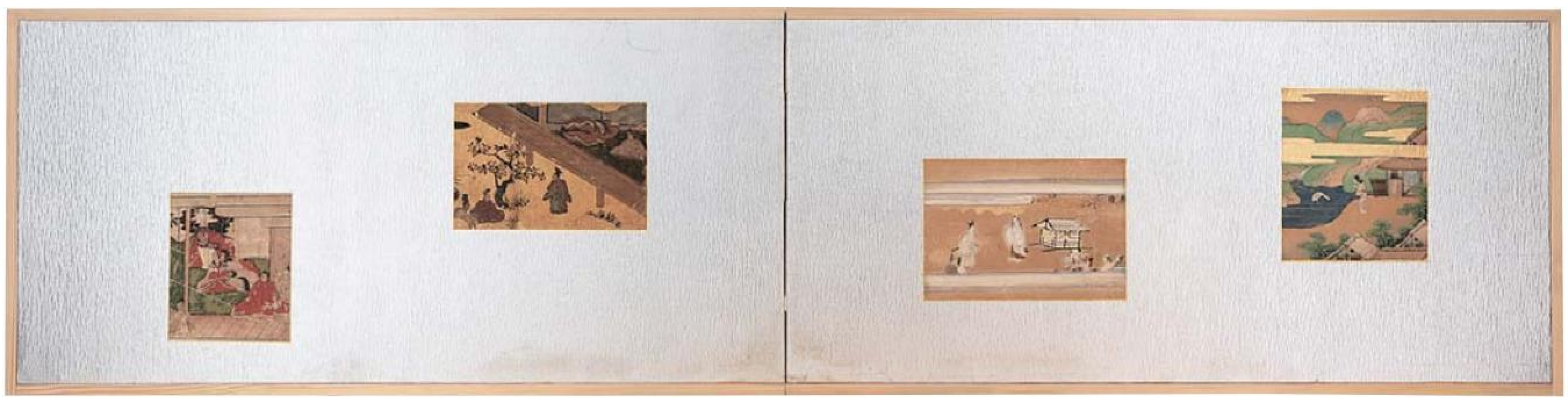
#099　益清　諸画貼交屏風　中形　八曲　一隻　￥50,000.～　付時代箱（杉）　紙本　35×106　屏風328×146　ヤケ　シミ　スレ
款記：法橋洞渕斎益清　岡野益清か



#100　花鳥画貼交屏風　中形　二曲
一隻　￥50,000.～　紙本　52×119
屏風137×155
ヤケ　シミ

#101　古裂貼交屏風　中形　二曲　一隻
￥30,000.～　25×21ほか　屏風128×149

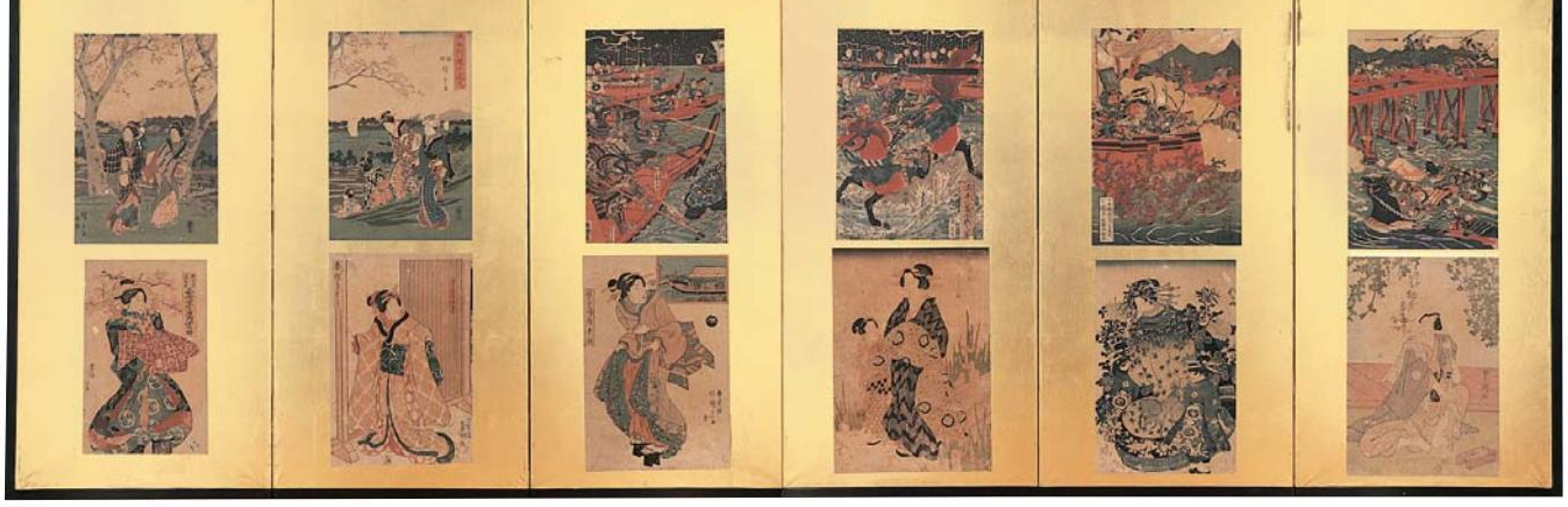
#102　松桜屏風　本間　二曲　一隻
￥30,000.～　紙本　屏風136×173
ヤケ　シミ
背面損傷



#103　銀地奈良絵貼交
風炉先屏風　一隻　￥35,000.～
紙本　14×17ほか　屏風174×44

#104　諸画貼交屏風
小形　二曲　一隻
￥50,000.～　絹本
27×20ほか　屏風186×79　ヤケ
背面損傷　倣光琳

#105
六俳仙小色紙貼交屏風
小形　六曲　一隻　￥50,000.～
絹本　15×17　屏風256×72
スレ



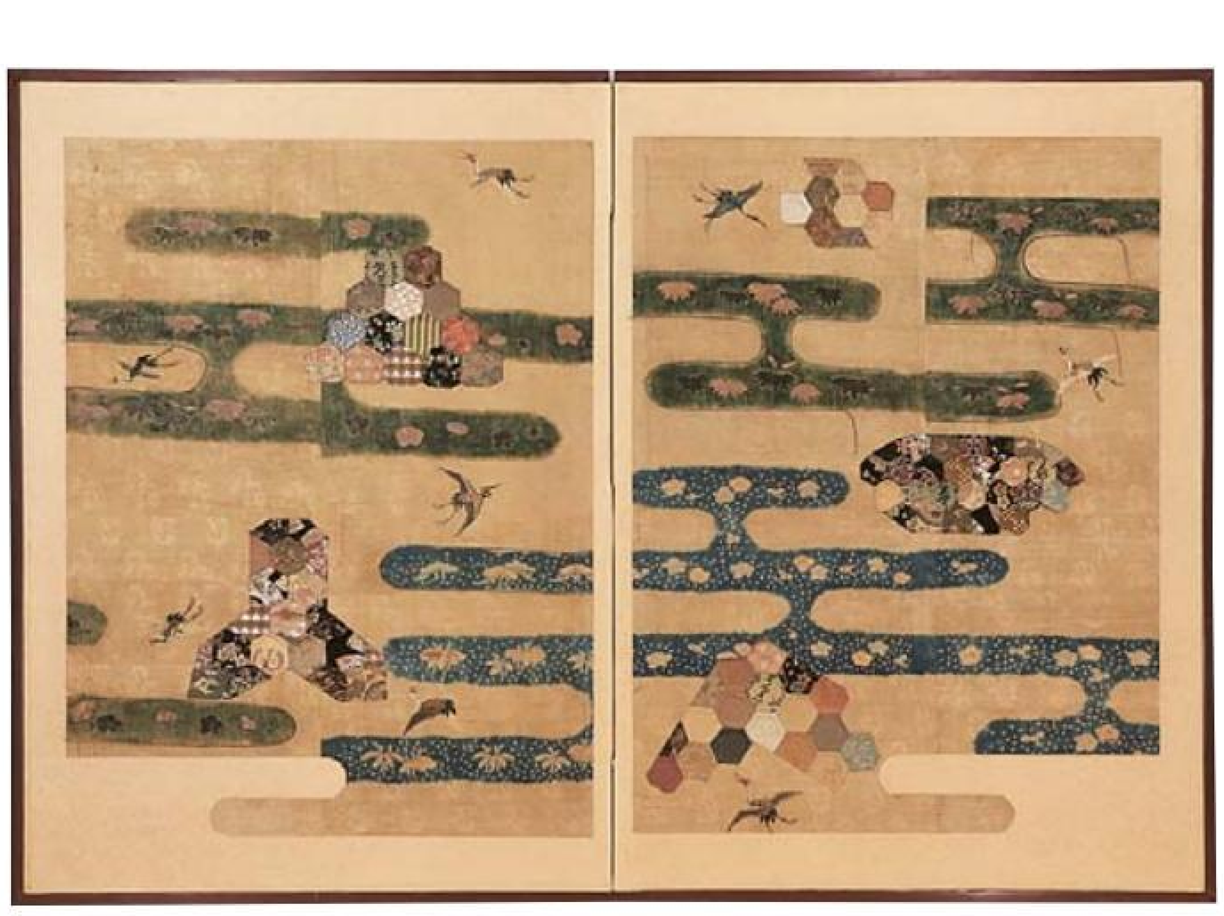
#106
浮世絵版画貼交屏風
小形　六曲　一隻　￥50,000.～
紙本　24×37　屏風256×89　ヤケ
シミ　スレ　金地キレ　背面損傷

#108　諸家扇面色紙貼交屏風　中形　二曲　一双　￥40,000.～
絹本　24×26ほか　屏風141×152　ヤケ　シミ　スレ　オゼキレ
英比古　健　樹平　気郎

#109　吉井勇　和歌色紙貼屏風　中形　二曲　一隻
￥58,000.～　紙本　43×34　屏風135×151　ヤケ　スレ
吉井勇（明治十九・1886～昭和三十五・1960）は歌人、劇作家、小説家。東京生まれ。北原白秋・木下杢太郎らと「スバル」を創刊。

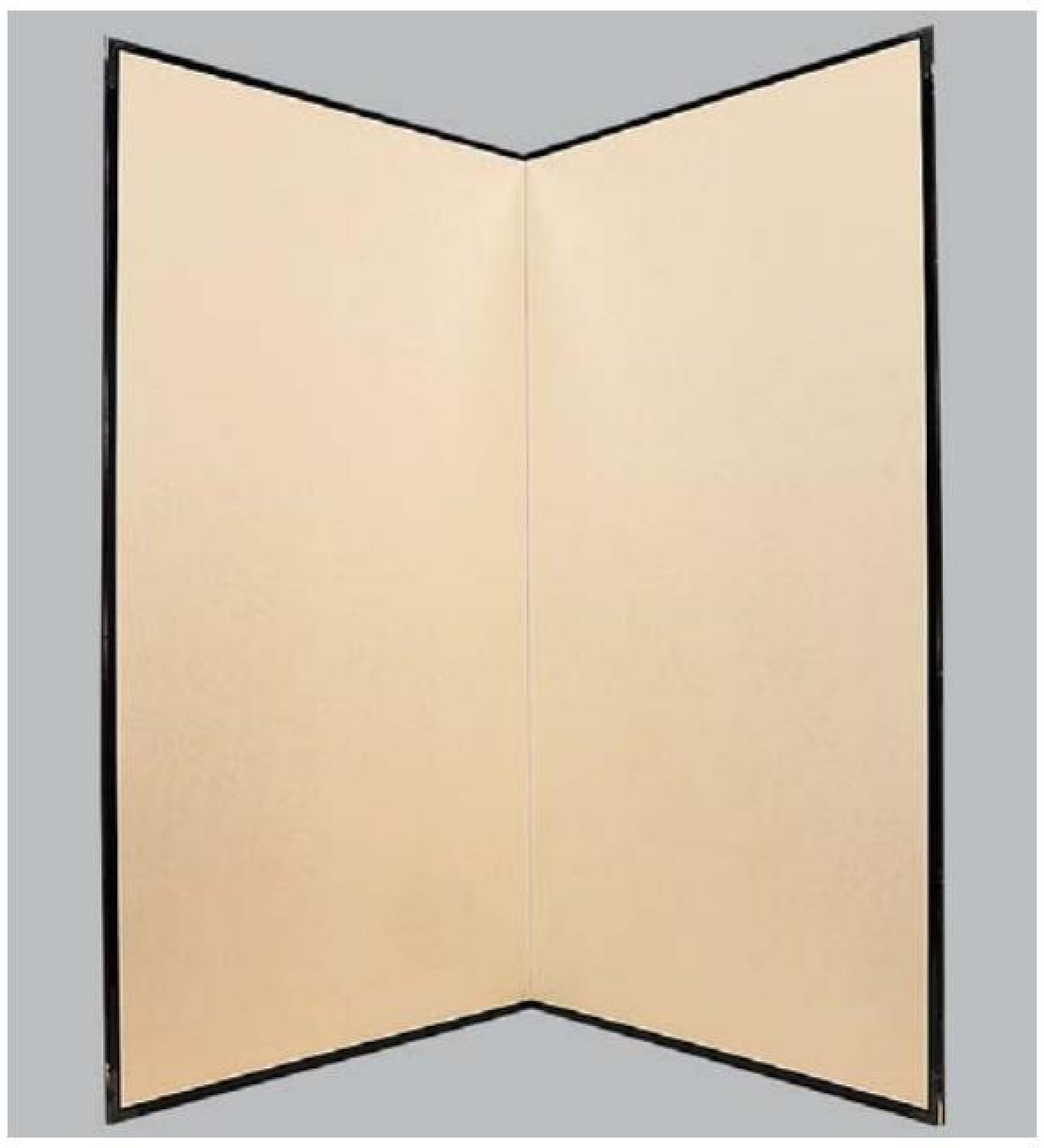
#110　山景歌賛屏風　中形　二曲　一隻　￥30,000.～　紙本
138×146　屏風142×152　幸子賛

#111　瑛信　龍退治屏風　本間　二曲　一隻
￥50,000.～　紙本　170×150　屏風190×170　背面大損傷



#112　霞取裂貼交屏風　小形　二曲　一隻
￥50,000.～　61×81　屏風140×97

#113　白無地屏風　中形　二曲
一隻　￥30,000.～　紙本　屏風132×149

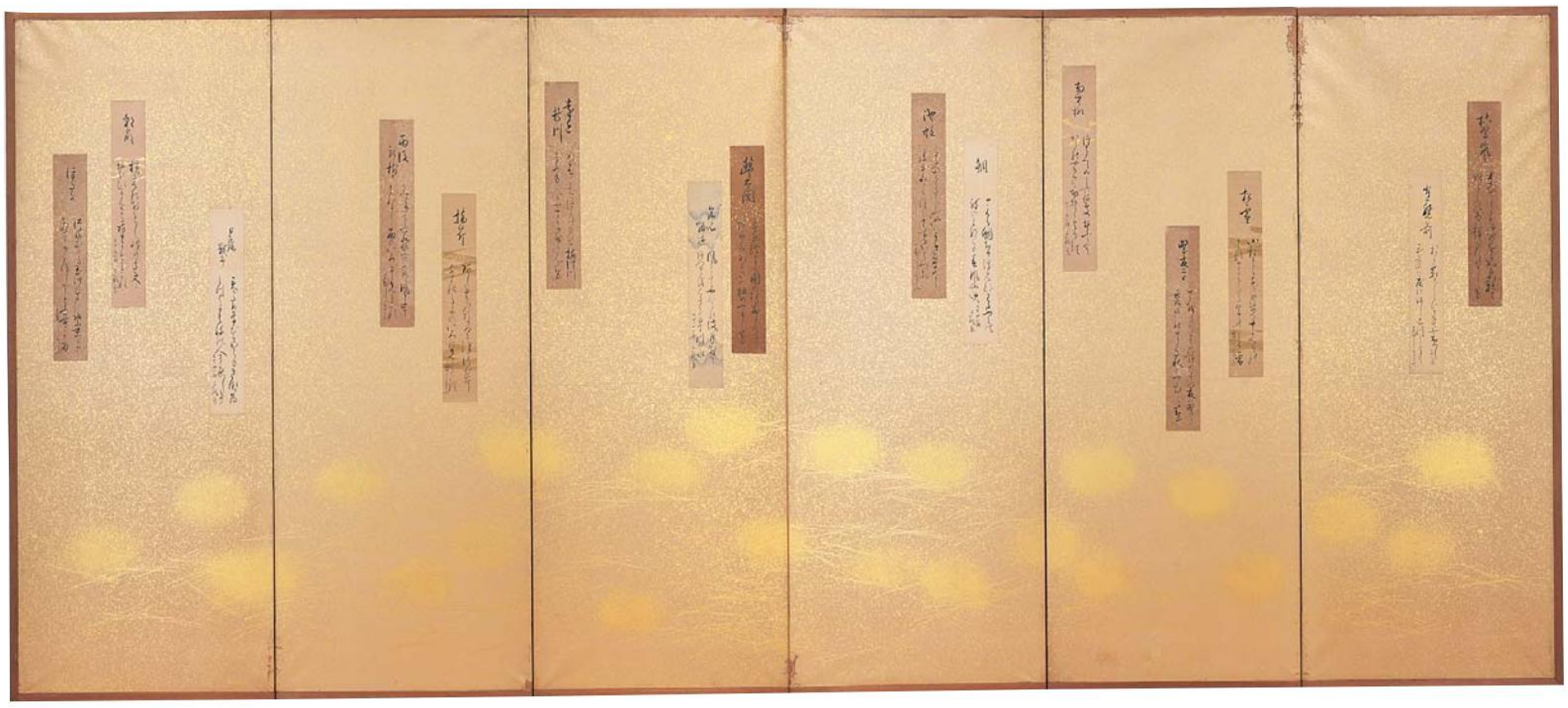


#114　白無地屏風　本間　二曲　一隻
￥30,000.～　紙本　屏風182×174
薄シミ

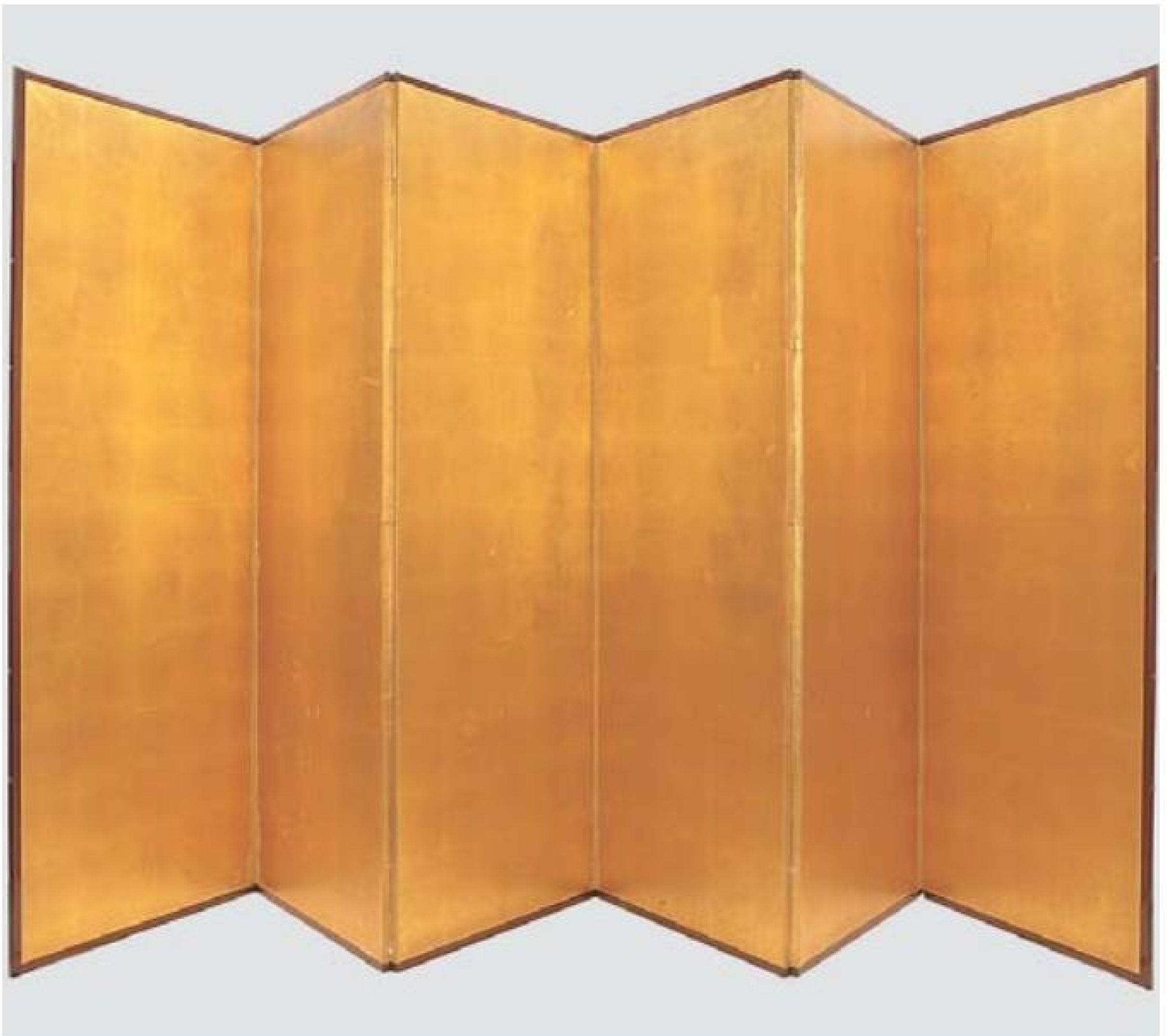
#115　森川曽文　能絵貼交屏風　中形　六曲　一隻　￥50,000.～　紙本　32×117　屏風286×137　ヤケ　シミ

第一扇から順に「翁」「仲光」「小鍛冶」「安達原」「善知鳥」「項羽」。

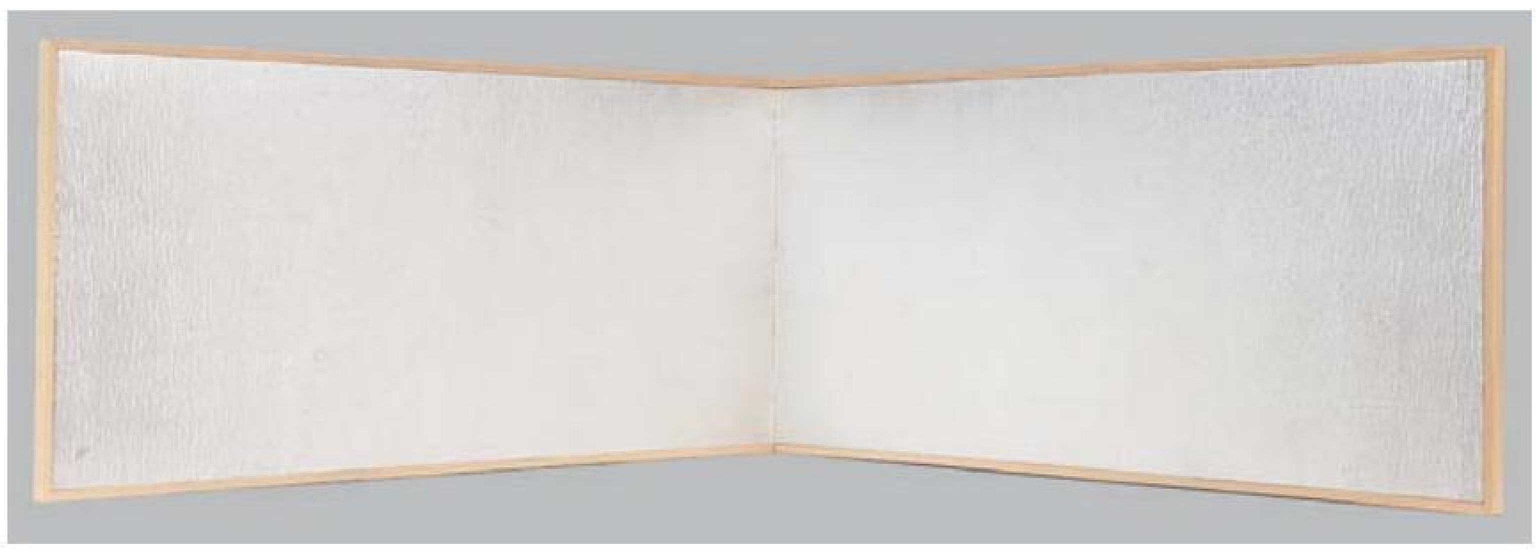
森川曽文（弘化四・1847～明治三十五・1902）は、名は英絢、字は士倩、曽文は号。京都の人。前川五嶺に入門、のち長谷川玉峰に師事。京都美術工芸学校教授。



#116
和歌短冊貼交
屏風　中形
六曲　一隻
￥30,000.～　紙本
6×36ほか
屏風274×122
ヤケ　スレ
背面損傷



#117　無地金屏風　本間　六曲　一双　￥50,000.～　紙本
屏風364×171　剥離　背面損傷



#118　無地銀風炉先屏風　一隻　￥30,000.～　紙本
屏風174×42

#120　諸家貼交屏風　本間　六曲　一隻　￥50,000.～　紙本　30×119ほか　屏風375×173　ヤケ　大シミ　スレ　背面損傷　守信　英一蜂ほか

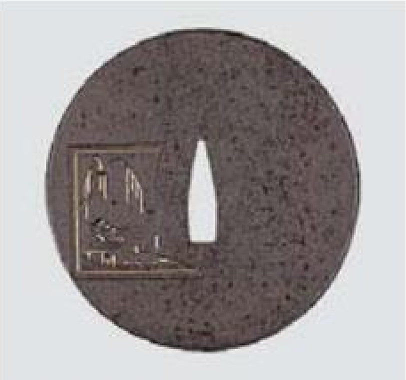
#121　月湖　諸画貼交屏風
本間　六曲　一隻　￥80,000.～　紙本
38×114　屏風382×172　ヤケ　シミ
スレ　キレ

#122　八瀬屏風　中形　四曲
一隻　￥50,000.～　絹本　294×130
屏風298×134　シミ　背面損傷
款記：竹喬

#123　倣彦根屏風　本間　二曲　一隻　￥100,000.～　紙本　170×144　屏風188×165　ヤケ　シミ　スレ　桟大破

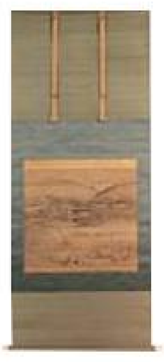
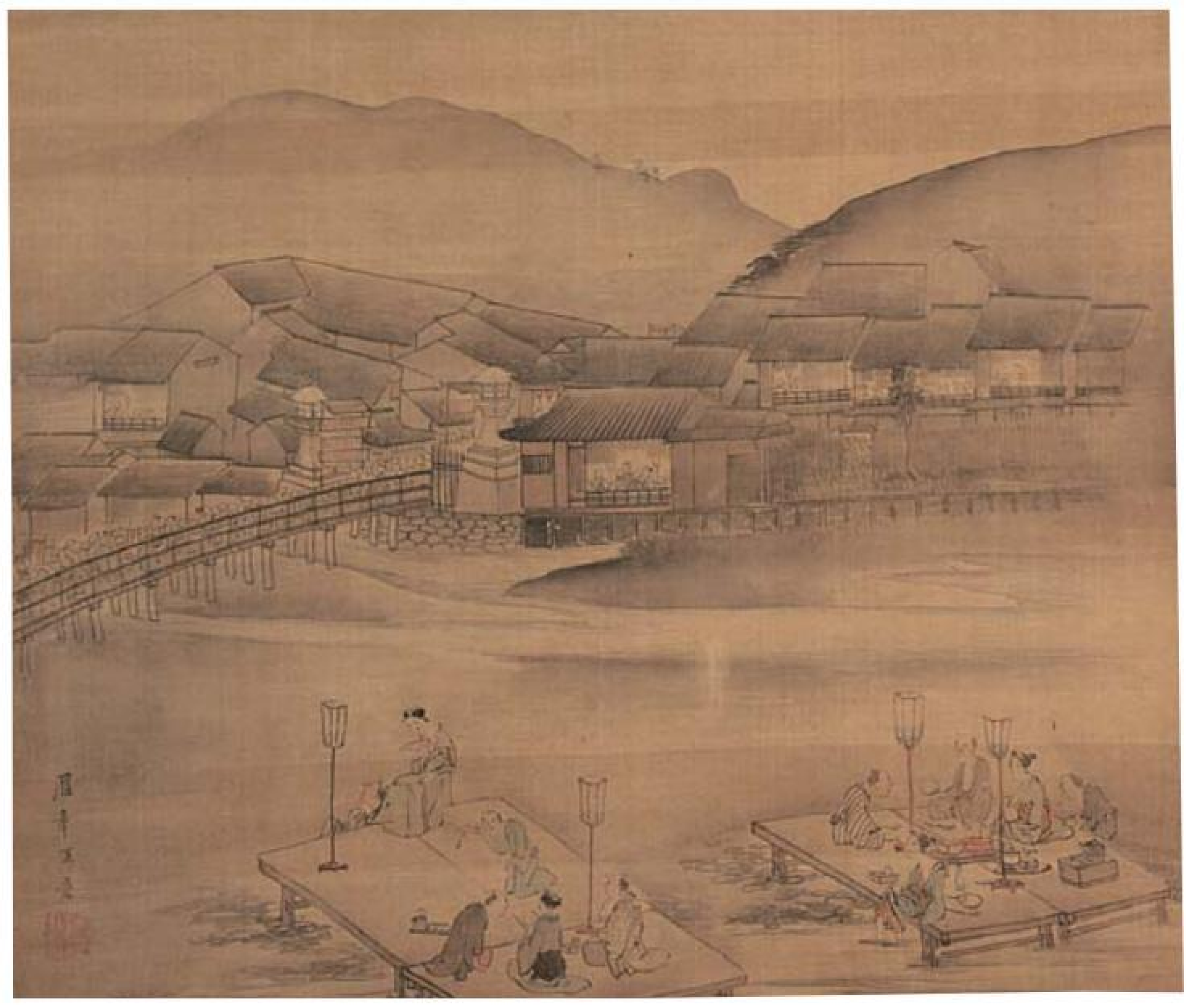
#124　番浦省吾　漆絵衝立　￥50,000.～　108×35×88

番浦省吾（明治三十四・1901～昭和五十七・1982）は石川県生まれの漆芸作家。日展参事。京都市文化功労者。日本新工芸家連盟創立委員。

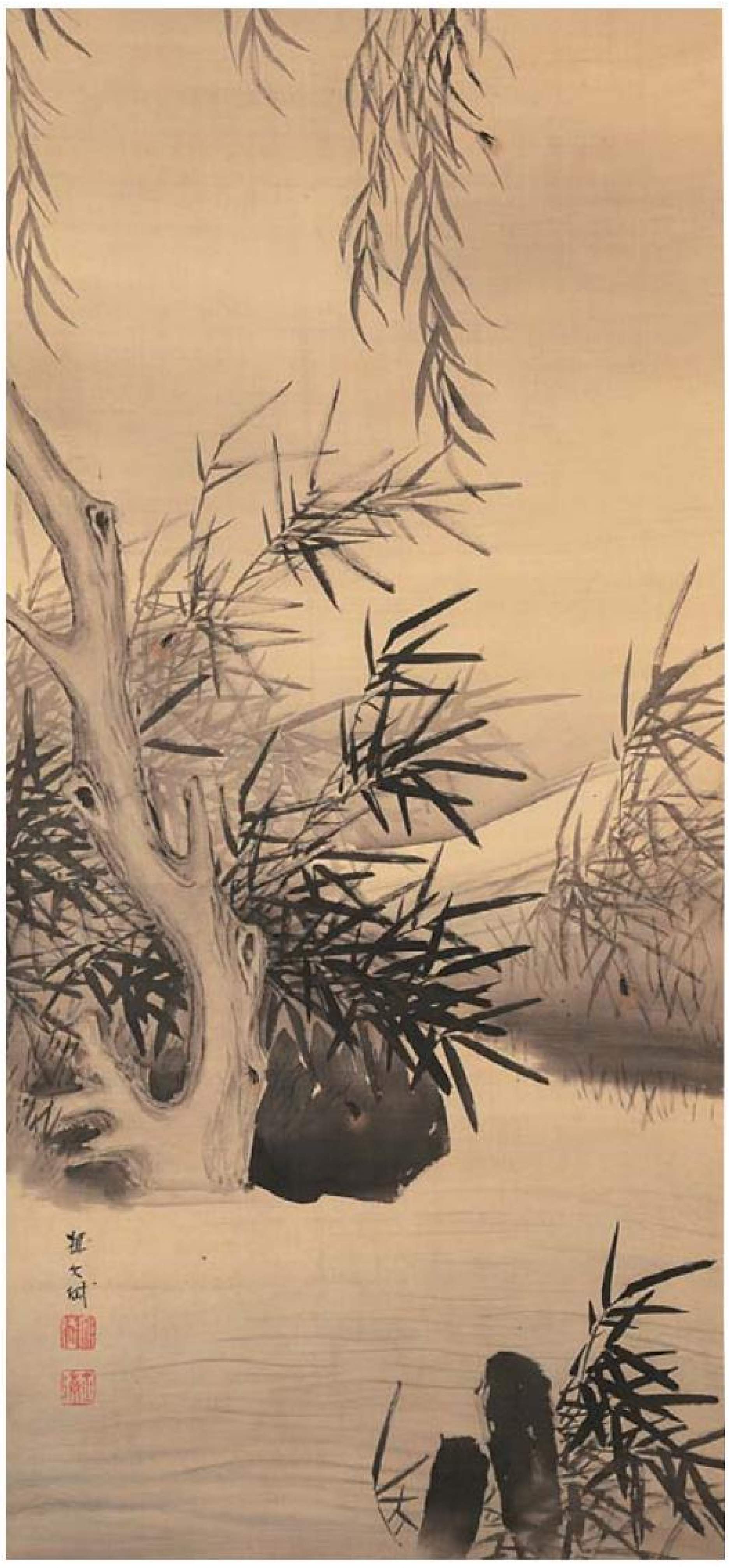


#125　鉄地衝立屏風文鐔　￥55,000.～
付鐔箱（桐）　8.1×8.5×0.5

小特集
涼のかたち

#130　川床納涼画幅　￥50,000.～　付木箱（杉　貼札）　絹本
骨軸端　40×34　表具51×122　ヤケ　款記：応章



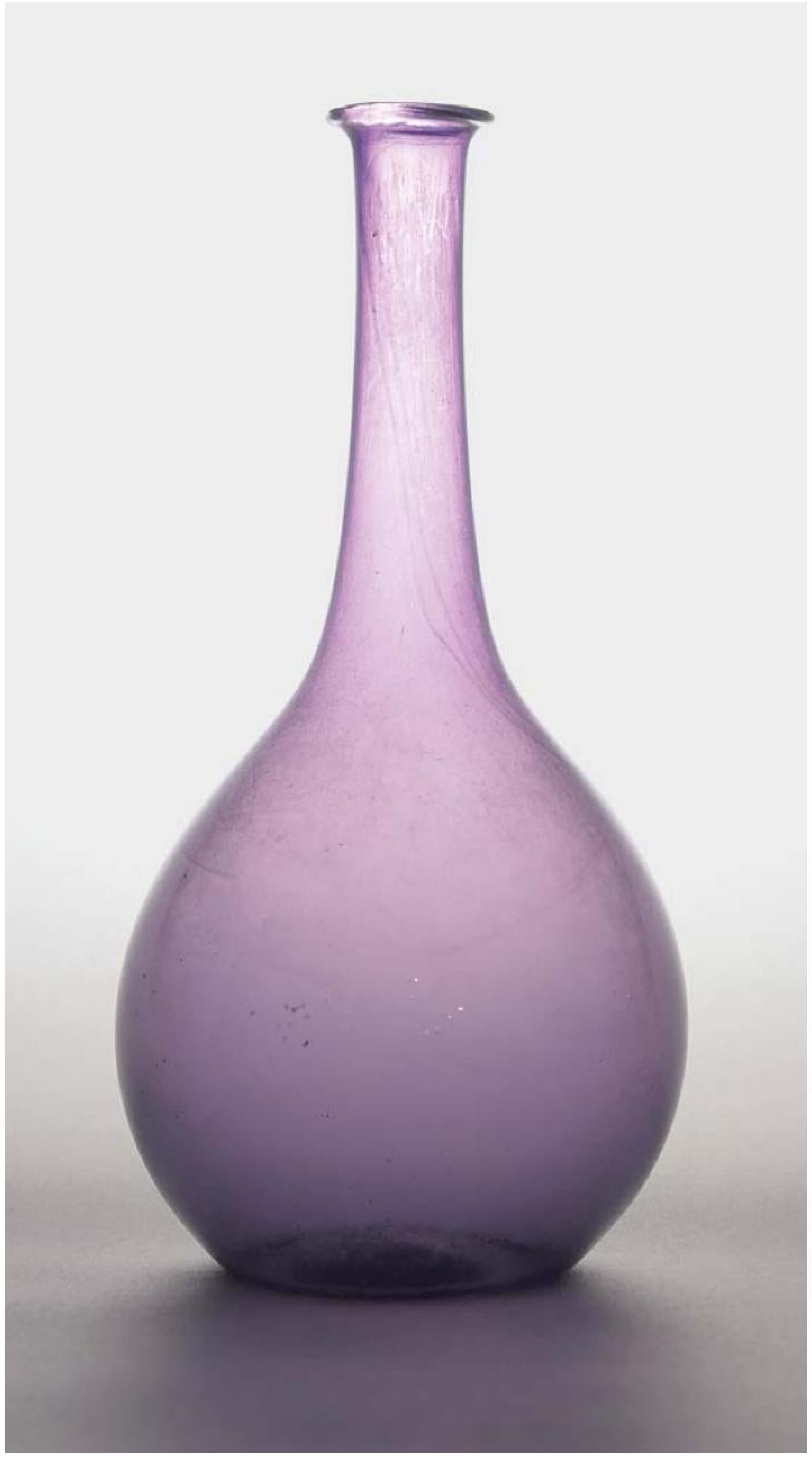
#131　大橋文岱
柳蛍画幅　￥35,000.～
付識箱（桐）　絹本
唐木軸端　43×113
表具58×188　シミ
大橋文岱は彦根の人。塩川文麟の門下に学ぶ。明治から昭和に活躍。

#132　英一蝶　団扇画幅　￥50,000.～
付識箱（杉）　絹本　牙軸端　21×100
表具31×172　ヤケ　オレ　表具オレ、スレ
英一蝶（承応元・1652～享保九・1724）は京都の人。本姓藤原、多賀、のち英。別号朝湖・北窓翁など。寛文六年江戸に下り狩野安信に師事（後に破門）。松尾芭蕉に学び俳諧にも長じた。

#133　三浦樗良　柳句賛幅
￥40,000.～　付時代箱（桐）　紙本　角軸端
26×92　表具31×169　ヤケ　シミ　スレ　オレ
キレ　表具オレ、ヤケ　涼風
三浦樗良（享保十四・1729～安永九・1780）は俳諧師。名元克。伊勢の人。

#134　横山清暉　瀑布青楓画幅
￥35,000.～　付二重箱（内共桐）　絹本　牙軸端
41×119　表具53×203　ヤケ　シミ　オレ
表具オレ、大シミ、ヤケ
横山清暉（寛政四・1792～元治元・1864）は京都生まれの四条派の画家。平安四大家の一。字成文、通称主馬ほか、号吾岳ほか。呉春、松村景文に師事。

#135　金子金陵　萩香魚画幅
￥30,000.～　付木箱（桐）　絹本　唐木軸端
33×95　表具37×180　ヤケ　シミ　オレ
金子金陵は江戸後期の日本画家。渡辺華山、椿椿山の師。



#136　紫硝子小瓶
￥120,000.～　付合箱（杉）
6×6×13.5　びいどろ

#137　晃雨　蛍狩美人画幅
￥35,000.～　付識箱（桐　貼札）　絹本　骨軸端
26×73　表具32×140　シミ　表具シミ

#138　日本橋蒔絵硝子徳利
￥35,000.～　付合箱（桐）　6.5×6.5×17

#139　硝子盃　￥40,000.～
付合箱（桐）　5.5×5.5×3

#140　亀甲文硝子盃　￥30,000.～
付木箱（桐）　5.5×5.5×3
口辺小ソゲ

#141　硝子切子盃洗　¥30,000.～
付合箱（桐　蓋杉）　14.5×14.5×9.5

#142　藍色ガラス小鉢　¥30,000.～
12×12×7

#143　藍色ガラス盃洗　¥60,000.～
付時代識箱（杉）　12×12×9

#144　硝子デカンタ　¥30,000.～
12×12×29

#145　ガラスデカンタ　¥30,000.～
付合箱（桐）　12×12×22

#146　硝子四方瓶　¥30,000.～
付時代黒塗箱（桐）　5×5×12.5　口辺小カケ

#147　硝子小皿　七　¥60,000.～
10.5×10.5×2　全点口辺ソゲ

#148　江戸硝子皿　九　¥50,000.～
10×10×2.5　ソゲ　ヒビ

#149　ガラス小皿　十　¥30,000.～
付木箱（桐）　12×12×2.5

#150　南京白磁輪花深鉢　¥35,000.～　24.5×24.5×14.5
大清成化年製（染付銘）

#151　白磁平鉢　¥30,000.～　32×32×11

#152　ガラス水差　￥30,000.～　21×9×9

#153　蜻蛉玉簪　四十　￥45,000.～　総長14ほか

#154　縁赤硝子鉢　大小六　￥30,000.～　大24×24×9.5ほか　大　中3　小2

#155　縁緑硝子金魚鉢　￥30,000.～
28×28×24

#156　カットガラス重鉢　大小
￥40,000.～　付木箱（桐）　20×20×10ほか

#157　アメリカン
ブリリアントカットガラス鉢
￥30,000.～　17.5×17.5×7.5　縁極小カケ

#158　プレスガラス銘々皿　五
￥30,000.～　15.5×15.5×1.5

#159　壺々染付片口
￥52,000.～
付時代識箱（桐）　塗蓋
23×20×8
「染付祥瑞写新渡片口」箱識

#160　平佐
染付舟徳利
￥30,000.～
14.5×14.5×22

#161
饒窯白磁花入
￥35,000.～
付黒塗箱（桐
貼札）
10×10×20
磁貫　窯キレ

#163　由水常雄　緑瑠璃十二曲長杯　￥80,000.～
付木箱（桐）　折紙　22×11×4
由水常雄（昭和十一・1936～）は、歴史研究者、ガラス工芸家。徳島県生まれ。正倉院伝来のガラス器を復元し研究した。のち世界の出土ガラス器の製作技法を復元し、研究に尽力。

#164　エトラン　オパルセント鉢　大小
￥50,000.～　大22×22×6ほか　器腹陽刻サイン

#165　岩田久利　瑠璃金彩壺
￥50,000.～　付共箱（桐）　17×17×28
岩田久利（大正十四・1925～平成六・1994）は東京生まれのガラス工芸家。岩田藤七の長男。東京美術学校卒。

#166　伝岩田久利　手吹花瓶
￥50,000.～　21×18×30

#167　伝藤田恭平　手吹花器
￥50,000.～　23×23×15

#168　アメリカン
ブリリアントカットガラスコンポート
￥30,000.～　13×13×26.5　1876～1917年

#169　ボヘミアンカットガラス花瓶
￥30,000.～　付ケース　20×20×25

#170　サビノ　オパルセント小鉢
￥30,000.～　12×12×5　見込陽刻サイン

#171　リッベイ　ジュースグラス
八　￥30,000.～　付共ケース　8.5×8.5×12
陽刻商標　1950年代アメリカ

#172　銀枠ガラス小鉢　八
￥30,000.～　10×10×2.5　STERING刻印

#173　アメリカンブリリアントカット
ガラス鉢　二　￥30,000.～　27.5×12×6.5ほか
縁極小カケ

特集 伊万里

#200　初期青磁染付脚付鉢
¥200,000.～　付時代箱（杉　貼札）
30.5×30.5×8.5　磁貫

#201　初期青磁染付脚付鉢
¥150,000.～　29×29×8.5　貫入

#202　染付椿文徳利　¥200,000.～　付木箱（桐）
11.5×11.5×24.5　初期伊万里

#203　染付草花文沈香壺　¥100,000.～　付溜塗箱（杉　貼札）
10.5×10.5×15　初期伊万里

#204　網手壺　¥150,000.～　付木箱（桐　貼札）　10.5×10.5×13
金補修　初期伊万里

#205　染付菊紋鶴首瓶　¥80,000.～　付木箱（杉　貼札）
12.5×12.5×24　初期伊万里

#207　鷺文陶片　￥100,000.〜　10×9×2.5　ダンバギリ窯
初期伊万里

#208　鳥文陶片　￥70,000.〜　14×26.5×5　山辺田窯

#209　染付草花文皿　￥80,000.〜　付木箱（桐）　13.2×13.2×3.2
金補修　初期伊万里
『初期伊万里の文様』（高橋聖門、創樹社美術出版）所載

#210　染付杉菜文皿　￥50,000.〜　15×15.5×3.5　百間窯
初期伊万里　金補修

#211　鳳凰文陶片　¥50,000.～
10.5×11×2.5　空山窯　初期伊万里

#212　鷺文陶片　¥30,000.～　12×10.5×3
百閒窯　初期伊万里

#213　陶片　¥30,000.～　10×9×2.5
掛ノ谷窯　初期伊万里

#214　尾長鳥文陶片　¥50,000.～
15×13×5　空山窯　初期伊万里

#215　染付蘭文猪口　¥50,000.～
付合箱（桐　蓋欠）　6×6×4　ヒビ　縁補修

#216　染付秋草文小盃　¥30,000.～
付木箱（桐）　5.5×5.5×3.5　高台、縁カケ補修

#217　染付草花文瓶　¥30,000.～
付木箱（杉）　11×11×22　磁貫　口辺銀補修
初期伊万里

#218　染付梅笹文瓶　¥30,000.～
付木箱（杉）　11×11×23　口辺共色補修

#219　染付唐草文沈香壺　¥35,000.～
14×14×17　磁貫　口辺カケ

#221　染付柳文八寸皿
￥150,000.～　付識箱（桐）
小皿陶片　23×23×3

#222　辰砂草花文皿　四　￥100,000.～　付木箱（モミ）　11×13×4　金補修　初期伊万里

#223　陶枕くっつき鎬盃陶片　八
￥30,000.～　6×5×9.5ほか　筒江古窯　辻窯

#224
窯石くっつき盃陶片　一口
￥60,000.～　9×7×6ほか
筒江　窯の辻窯　初期伊万里

#225　くっつき盃陶片
十三　￥60,000.～　10×8×6ほか
筒江　窯の辻窯　初期伊万里

#226　染付霞下松文角瓶　¥60,000.～
9×9×21　くっつき痕

#227　染付菖蒲文皿　¥50,000.～
23×23×4

#228　染付菊文皿　¥30,000.～
28×28×6　裏唐草　富貴長春

#229　染付草花文瓶　¥30,000.～
16×16×26　磁貫

#230　染付草花文瓶　¥30,000.～
付時代箱（杉）　17×17×26　山ヒビ

#231　染付三友文鶴首瓶　¥70,000.～
付合箱（桐）　9.5×9.5×22

#232　染付草花文足付くらわんか盃
¥30,000.～　6×6×6

#233　染付桐文盃　¥30,000.～
7×6×4.5　ソゲ　ヒビ金補修　輪花縁

#235　染付牡丹孔雀文大皿　￥100,000.～　54×54×8

#236　染付二見ヶ浦鶴文大皿　￥100,000.～　52×52×9

#237　染付松皮菱将棋駒文大皿　￥100,000.～　50×50×9

#238　染付軍扇団扇文大皿　￥80,000.～　48×48×7　輪花縁

#239　染付線描四方隅丸大皿　￥80,000.～　45×46×7　刻縁

#240　染付近江八景文大皿　￥100,000.～　38.5×38.5×4.5
虫喰　輪花縁

#241　染付睡蓮唐草文大皿
¥80,000.〜　49×49×8

#242　染付龍馬羊輪囲文大皿
¥80,000.〜　42×42×6　輪花縁

#243　染付臼鼠文大皿　¥50,000.〜
40×40×6　輪花縁

#244　染付捻割付文大皿　¥50,000.〜
46×46×8　界線に白抜（墨はじき）雨龍

#245　染付雲龍文深鉢　¥50,000.〜
46×46×12

#246　染付指月布袋文大皿
¥50,000.〜　48×48×9

#247　染付獅子牡丹文大皿
¥35,000.〜　50×50×9.5　獅子のみ片肉
輪花縁

#248　染付線描蔦唐草文大皿
¥30,000.〜　48×48×7　輪花縁

#249　染付草花輪囲文大皿
¥40,000.〜　47×47×7　輪花縁

#251　染付捻文大皿　¥70,000.～
41×41×9

#252　染付捻文鉢　¥30,000.～
21×21×10

#253　染付丸文大鉢　¥50,000.～
38×38×9

#254　染付丸文亀甲繋大蓋物
¥66,000.～　付時代識箱（杉　蓋一部虫喰カケ）
25×25×18　天保十（1839）己亥年箱識

#255　染付蓋物　¥30,000.～　21×21×15

#256　染付丸文小蓋物　¥30,000.～
5.5×5.5×4　蓋、身ホツ

#257　色絵大蓋物　¥60,000.～
付時代黒塗箱（杉　貼札）　25×25×19

#258　色絵丸文蓋物　¥30,000.～
16×16×12

#259　染付珍器　¥35,000.～　20×14×14

#260　染付花蝶文中次　¥30,000.～
7×7×8.2　磁貫　ワレ接合金補修
内黒漆塗金箔押

#261　染付雲鶴文蓋付小壺　¥30,000.～
4.5×4.5×6

#262　染付雁行文火入　¥30,000.～
12×12×9.5

#263　染付登龍門文皿　¥60,000.～
28×28×5.5　富貴長春銘

#264　染付松鷹文大皿　¥40,000.～
40×40×6　釉縮み

#265　染付竹虎文大皿　¥35,000.～
38×38×6　裏唐草　降灰

#266　染付太公望文大皿　¥35,000.～
41×41×8　クッツキ　裏白

#267　染付亀旭光蔦文深鉢
¥30,000.～　33×33×8　輪花縁　裏白

#268　染付春駒文皿　¥30,000.～
29×29×4.5

#269　染付芙蓉手七寸皿　¥30,000.～
21×21×3

#270　染付樹下鳥文皿　¥30,000.～
27×27×5　輪花縁

#271　染付微塵唐草文大皿
¥30,000.～　40×40×6　裏唐草　成化年製銘

#272　染付三友輪線蝶尽大皿
¥30,000.～　42×42×7

#273　染付蛸唐草文大皿　¥30,000.～
47.5×46.5×8　高台ソゲ

#274　染付明治年製鉢　¥30,000.～
14.5×14.5×8

#276　白磁コンプラ瓶　￥120,000.～
付木箱（桐）　木栓　18×18×28

#277　染付化年製銘五寸皿　五　￥150,000.～
付時代合箱（桐）　14.5×14.5×3　団扇翡翠文

「化年製」銘を持つ伊万里の動向

伊万里では、その創業期から今日に至るまで、「大明成化年製」、「大明年製」、「成化年製」などの中国年号銘を、実年代とは関係なく恒常的に、まさに商標的に用いてきた。

「化年製」銘は、伝統的なそれらをより簡略にした、もしくは識字の不足も想定させるものだが、その個性に最初に注目したのは『古伊万里』(大橋康二・西田宏子監修、別冊太陽・平凡社1988・昭和63)の「技術向上と和様化の時代」の大橋記事である。大橋康二が示したのは長吉谷窯の発掘による新知見であった。

就中、特殊な「宣明年製」と「化年製」銘が報告され、「(それらは)17世紀後半だけにみられるもので、“化年製銘”は、“大明成化年製の下半分をとった日本独自のもの」と活字化がなされた。

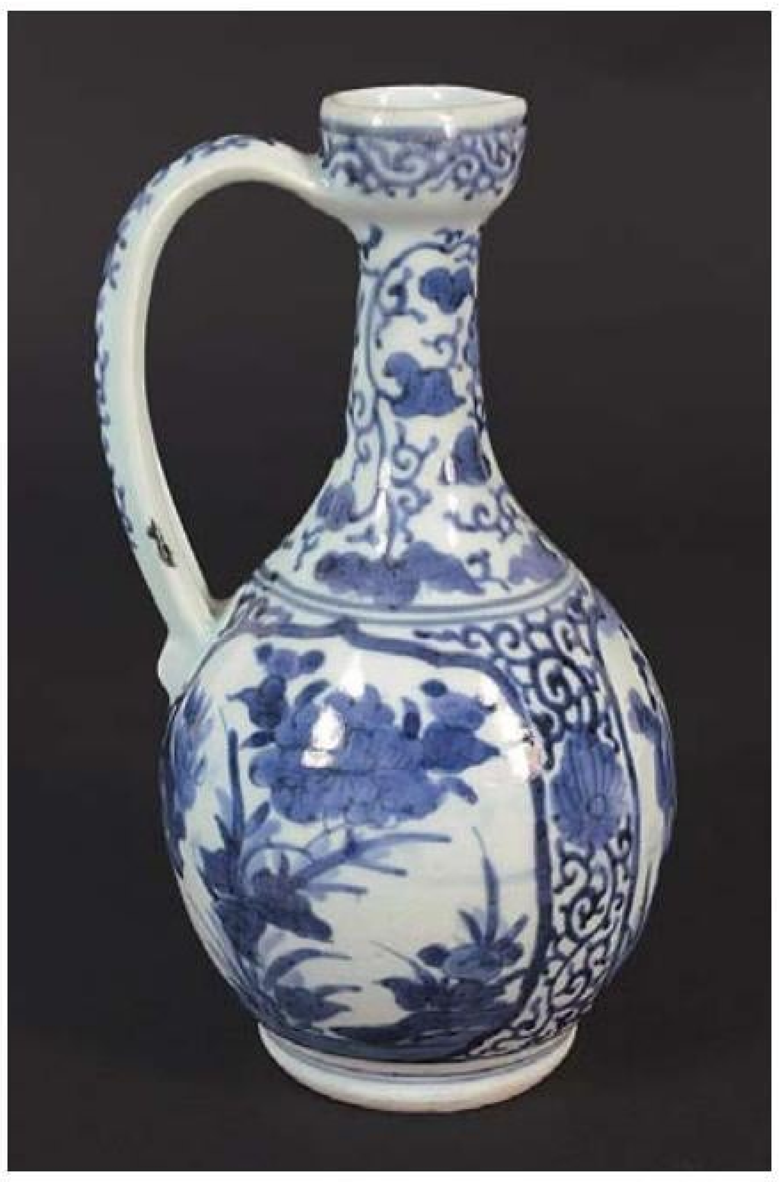
「化年製」銘に関する情報は、『伊万里百種』(「私の伊万里と古窯・陶片」矢部良明・小木一良監修・里文出版・平成五・1993)へと後続するが、『伊万里百種』では、長吉谷窯の項で、藍九谷の優品類が多いと付説して、「化年製」銘の二点の陶片情報が掲載された。

伊万里の権威である大橋に始発する“「化年製」の17世紀後半説”は、寛文から延宝期(1661～1681)を指すものと解される。

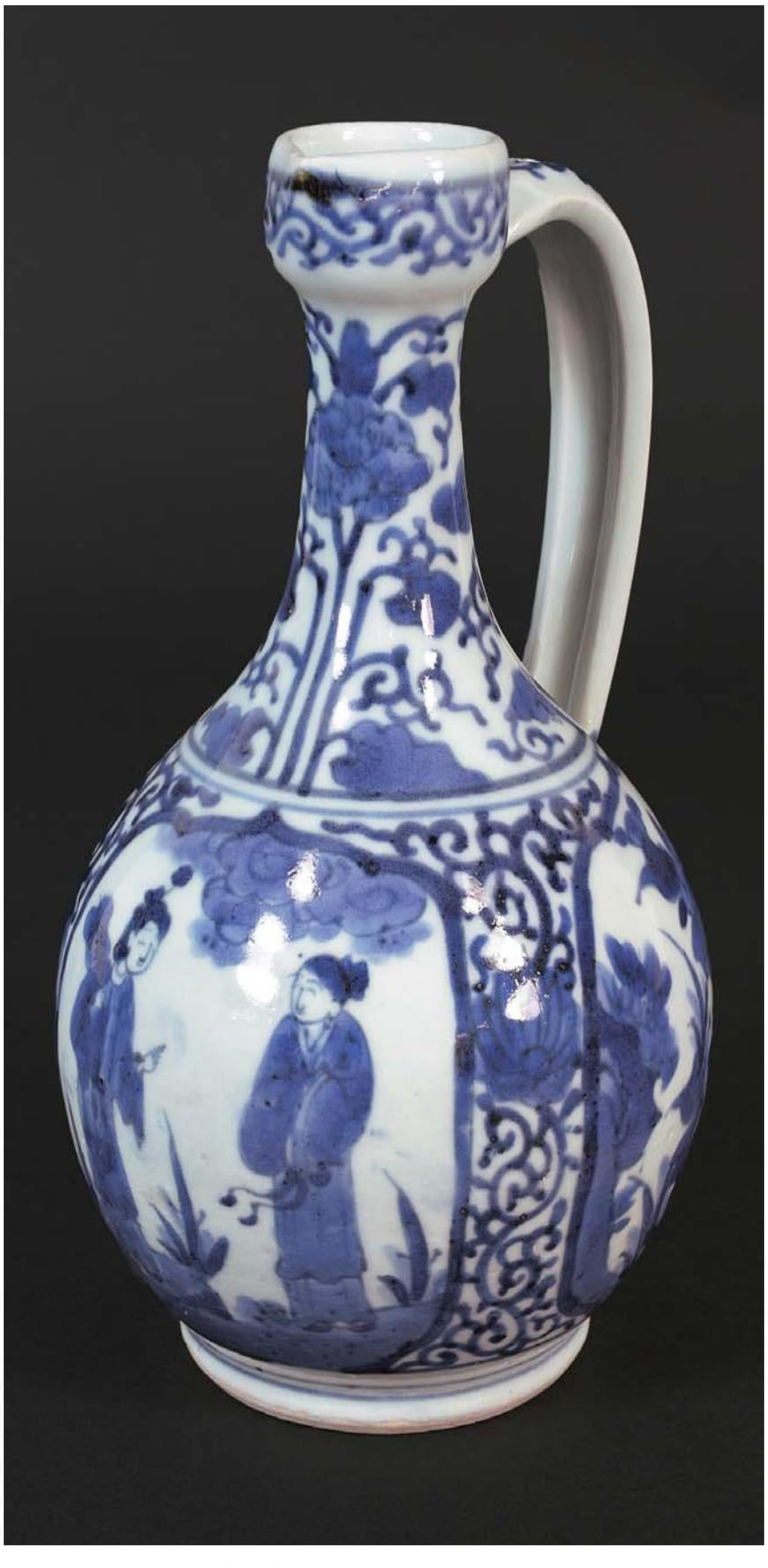
「化年製」銘は窯跡の発掘現場から浮上し、最初の大橋報告から32年が経過した。結果的に、掲出のような伝世品の出現を促した。五点組の伝世品の発見は、「化年製伊万里」にとって初例ではないのだろうか。

#278　白磁壺　￥50,000.～　22×22×27

#279　白磁鶴首瓶　￥50,000.～
22×22×41



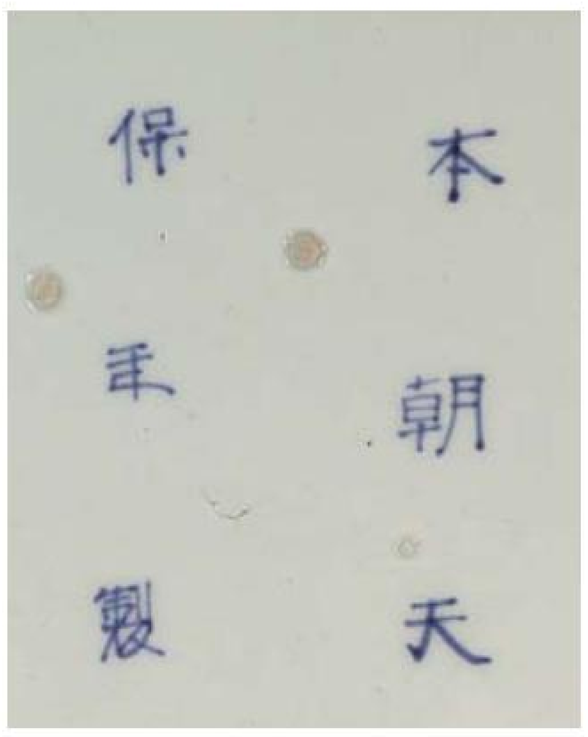
#281
染付小形
ケンディ
￥30,000.～
11×11×14.5
口辺カケ補修
注口ソゲ

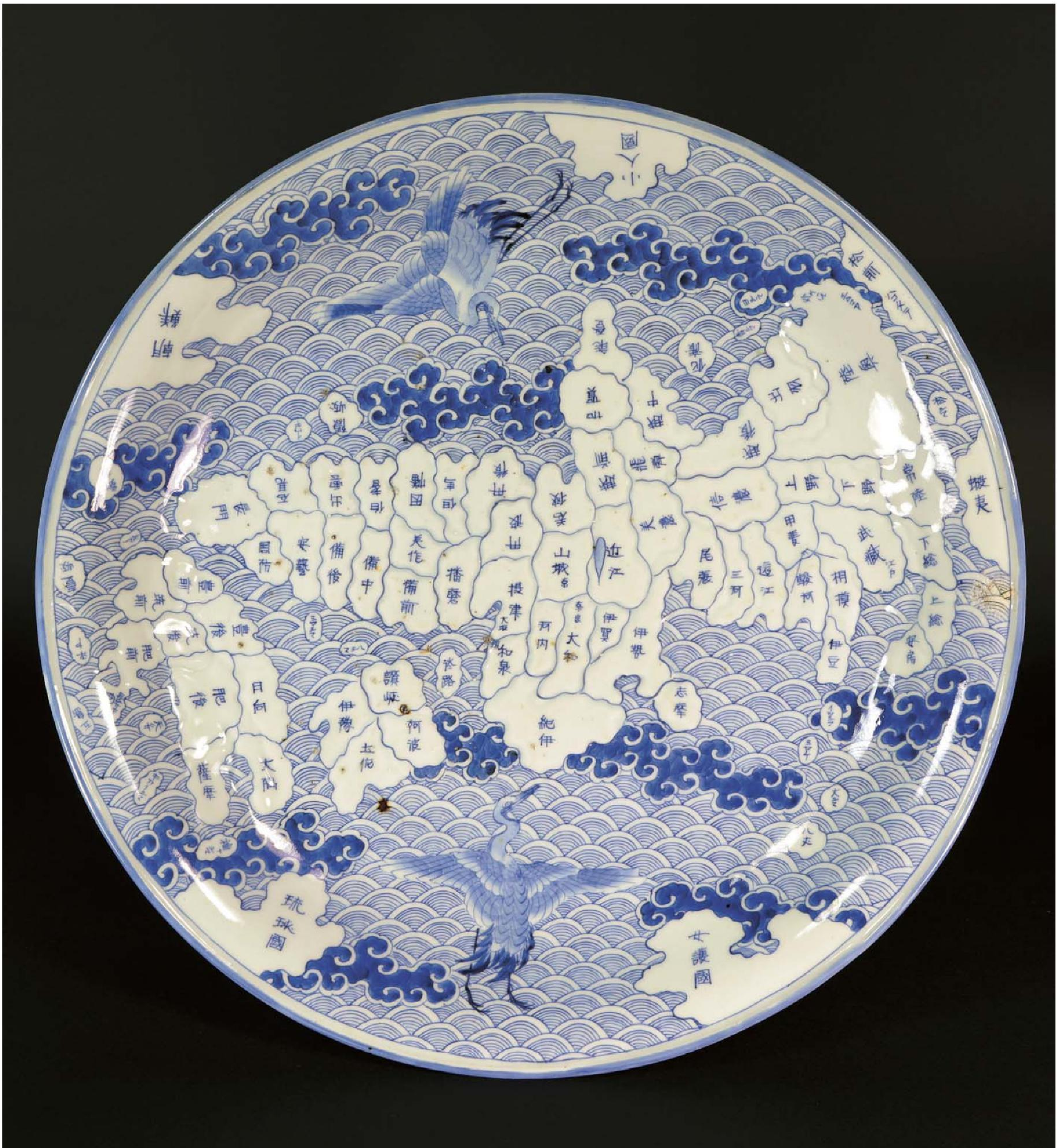


#282　染付紅毛人文輪花鉢　￥80,000.～　15.5×15.5×9.5

#283
染付花鳥文花瓶
￥180,000.～
付木箱（桐）
8×8×21.5

#280　染付手付水注　￥300,000.～　付木箱（桐）　12×11×22
磁貫





#285　染付天保地図皿　￥500,000.～　付時代箱（杉）　48×48×8　本朝天保年製銘

#286　染付地図長方皿　¥80,000.〜　33×29×7　天保年製銘

#287　染付花唐草文扇面形四段重
¥55,000.〜　付木箱（桐）　18×10×21　カケ

#288　染付東下文富士形鉢
¥60,000.〜　25×25×12　初夢

#289　染付山水文額皿　¥30,000.〜
31×25×5

#290　染付縁紅輪花大鉢　¥50,000.〜
付木箱（桐）　28×28×11

#291　染付鶴文八角鉢　¥30,000.〜
22×22×7

#292　染付三友文鉢　¥30,000.〜
31×31×8

#293　染付捻文深鉢　¥30,000.〜
16×16×9.5　藤花　くくり猿

#295　元禄美人大皿　￥1,000,000.～　付木箱（桐）　55×55×8　小腹打

#296　色絵金彩栗鼠鈕蓋物
￥800,000.～　付木箱（桐）
17×12×22

#298　色絵金彩鳳凰文鉢　大小　￥120,000.～　36×36×15ほか

#299　色絵草花文沈香壺　￥50,000.～
付木箱（桐　貼札）　15×15×18

#300　色絵花文大皿　￥50,000.～
36.5×36×6.5　腹打　裏菊枝

#301　大聖寺金襴手大皿　￥50,000.～
45.5×45.5×8

#302　錦手丸文散大皿　￥30,000.～
40×40×6

#303　色絵隅入四方皿　二十　￥40,000.～　付木箱（杉）
15.5×15.5×3.5　口辺カケ2　ヒビ1　二重角福銘

#304　色絵金彩鶴文大皿　二　￥30,000.～　付木箱（杉）
46×46×4　腹打

#305　色絵鷺形小皿　五　￥30,000.～　付識箱（杉）　10×7×2
ソゲ2

#306　色絵
団栗文皿額
￥30,000.～
14×14　額22×22
ヒビ　金補修
古九谷手

#307　染付登龍門文鱠皿　五　￥60,000.～　14.5×14.5×3.5

#308　染付恵比寿留守絵六寸皿　五　￥30,000.～　17×17×3.5

#309　染付蛸唐草文豆皿　九　￥30,000.～　8.5×8.5×1.5　ソゲ

#310　染付蛸唐草文豆皿　九　￥30,000.～　8.5×8.5×1.5

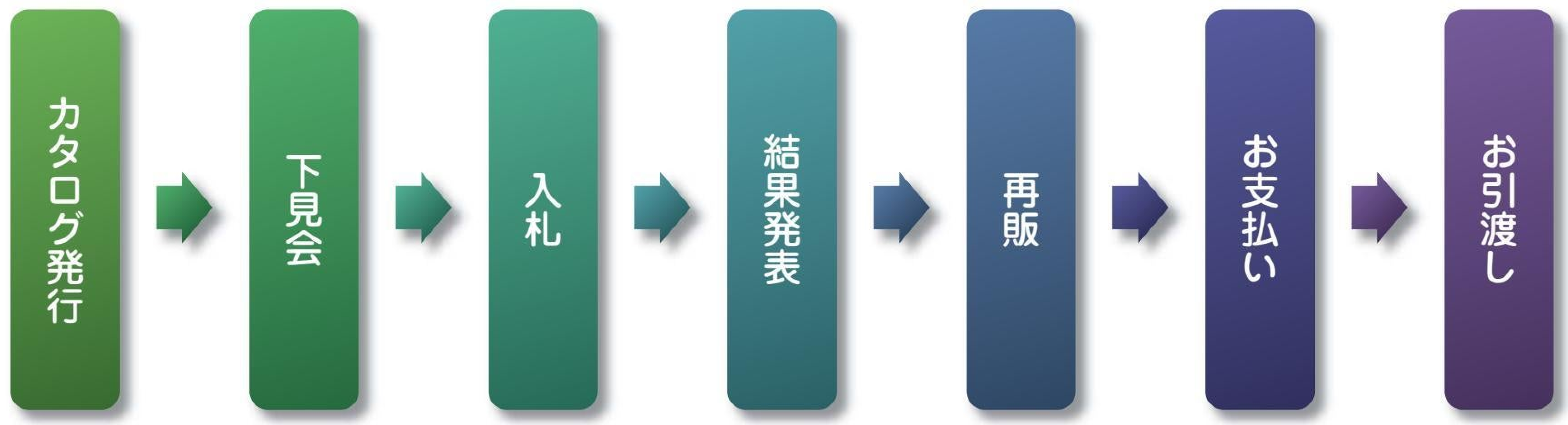
#311　染付中皿　五種五　￥30,000.～　19×19×4.5ほか　ケムリ

#312　染付山水文中引手　六　￥35,000.～　7.5×7.5×1.0　小カケ

#313　染付花鳥文鉢　二　￥30,000.～　22×21×10

入札する　　オークションご利用ガイド

はじめての方でも安心してご参加いただけるシステムです。海外からの入札にも対応いたします。



1)カタログ発行

カタログがお手元に届きますと、オークション開始です。下見会までの期間でも入札することが出来ます。

2)下見会

・カタログに掲載された作品すべてを展示いたします。すべての作品に多少の経年損傷がございますので、作品のコンディションや色味など実見にてご確認ください。

〔予約下見会〕

事前に日時と作品をご指定いただきご来社ください。

〔コンディションレポート〕

作品の詳細画像やダメージなどのコンディションレポートを作成しお送りいたします。お申し込み順での対応となりますので、お早めにお申し込みください。

3)入札

・所定の入札用紙に入札希望の作品番号や入札金額など必要事項を記入し、入札締切日までに郵送・FAX・メールでご提出ください。

・到着次第、確認書を送付いたします。入札の追加や金額の変更・取消しは入札締切日まで可能です。

4)結果発表

締切翌日より数日間かけて、開札いたします。入札結果は、落札･不落札に拘らず参加者全てに書面で通知いたします。
各作品の一番札（最高額の入札）が落札となり、最高額の入札が複数の場合は、入札の先着順で落札者を決定します。
締切後の遅着入札は、すでに該当作品が落札されている場合は無効、不落札作品の場合は、再販扱いといたします。

5)再販

入札締切日から14日間を再販期間とし、オークションで落札されなかった作品は先着順にカタログ記載の最低価格でご購入いただけます。（別途手数料など）

6)お支払い

落札価格と、それに応じた手数料をお支払いいただきます。

落札作品1点につき、100万円以内の金額には15％（別途消費税）、
100万円を超えた金額には10％（別途消費税）の手数料をいただきます。

入札締切より14日以内に、現金・郵便振替・銀行振込のいずれかの方法でお支払いください。ご来店いただける場合のみ、クレジットカードでの決済が可能です。

＜振込先＞　京都中央信用金庫　西御池支店　当座　1815131　カ）コギレカイ

7)お引渡し

ご入金確認後、作品をお渡しいたします。

原則、弊社にご来社いただいての引き渡しとなります。ご要望がございましたら、梱包の代行・宅配便の手配も承ります。
作品の引き渡し期間は入札締切日より30日間となり、
以降の保管は1作品1日300円の保管料が発生しますので、ご注意ください。

■費用について

— 例 —

作品1点を120万円で落札した場合

100万円以内の金額にかかる手数料1　：100万円×15％＝150,000
100万円を超えた金額にかかる手数料2：20万円　×10％＝　20,000

手数料1、2合計＋手数料消費税（10％）＝170,000＋17,000＝187,000

↓

お支払い合計＝1,387,000円（税込）

その他、必要に応じて　■宅送料（梱包料、送料、保険料）
■保管料

配送料（梱包料含む）

縦＋横＋高	北海道	東北	関東・信越	北陸・東海	近畿	中国・四国	九州	沖縄
サイズ（cm）	北海道	青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島	茨城・栃木・群馬 埼玉・千葉・神奈川 山梨・東京 新潟・長野	富山・石川・福井 静岡・愛知・岐阜 三重	奈良・滋賀・京都 大阪・兵庫・和歌山	岡山・広島・鳥取 島根・山口 徳島・香川・愛媛 高知	福岡・佐賀・長崎 熊本・大分・宮崎 鹿児島	沖縄
1〜60	￥2,300	￥2,000	￥1,600	￥1,500	￥1,500	￥1,500	￥1,600	￥2,300
61〜100	￥2,800	￥2,500	￥2,100	￥2,000	￥2,000	￥2,000	￥2,100	￥2,800
101〜140	￥3,000	￥2,700	￥2,300	￥2,200	￥2,200	￥2,200	￥2,300	￥3,000
141〜170	￥4,600	￥4,400	￥4,000	￥3,700	￥3,600	￥3,700	￥4,000	￥4,600
171〜200	￥8,700	￥8,300	￥8,000	￥7,900	￥7,900	￥8,000	￥8,000	￥24,900
201〜220	￥12,500	￥12,100	￥11,900	￥11,800	￥11,800	￥11,900	￥11,900	￥33,000
221〜240	￥12,600	￥12,200	￥12,000	￥11,900	￥11,900	￥12,000	￥12,000	￥41,500

※配送の場合、別途配送保険料をご負担いただく場合がございます。保険料につきましては弊社までお問い合わせください。
重量物及び離島へのお届けは別途費用が加算されます。

その他オークションに関する詳細は弊社までお問い合わせください。

TEL: 075-254-8851　FAX: 075-254-8854
E-mail: office@kogire-kai.co.jp

(正：提出用)
(Original)

≪ 記入例 ≫

AUCTION HOUSE
KOGIRE-KAI

入札用紙

Bid Form

日付 Date 2016年1月1日

時間 Time AM10：00

☐ 限度額

フリガナ	コギレ　タロウ
氏名 Name	古裂　太郎
TEL	(075) 254 − 8851
FAX	(075) 254 − 8854
Email:	office@kogire-kai.co.jp
住所 Address	〒604-0811 京都市中京区亀屋町176
決済方法	現金　(振込)
配送方法 Delivery method	来店引取　(宅送便)(※配送料は別途請求) Visit/Transport (Air・Ship)

☑カタログ掲載データは、入札の目安として記すもので、誤記・未記載を理由にご入札の取消はお受けできません。また真贋の保証はしておりません。
☑重量物・大型の作品については、配送料が高額になります。
☑私は、古裂會オークション規約に従い、下記の通り入札を致します。

署名又は捺印 Signature　古裂　太郎

作品番号 Lot #	品　名 Title	入札価格　円 Bid price ¥
A-001	春日卓	¥80000
B-005	木彫愛染明王坐像	¥1250000
C-010	伊予札二枚胴具足	¥400000
CN-015	寒山拾得画賛福	¥100000
KR-020	李朝白磁壺	¥350000
YD-025	油彩風景画額	¥50000
#030	茶杓	¥180000
#100	信楽双耳水指	¥60000

作品番号 Lot #	品　名 Title	入札価格　円 Bid price ¥

AUCTION HOUSE
古裂會
〒604-0811　京都市中京区亀屋町176
TEL.(075)254-8851　FAX.(075)254-8854
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail: office@kogire-kai.co.jp

(正：提出用)
(Original)

AUCTION HOUSE KOGIRE-KAI

□ 限度額

入札 用紙

Bid Form

日付 Date

時間 Time

フリガナ 氏名 Name	TEL ( ) ― FAX ( ) ― Email:
住所 〒 Address	決済方法 現金 振込 配送方法 来店引取 宅送便 (※配送料は別途請求) Delivery method Visit/Transport (Air・Ship)

□カタログ掲載データは、入札の目安として記すもので、誤記・未記載を理由にご入札の取消はお受けできません。また真贋の保証はしておりません。
□重量物･大型の作品については、配送料が高額になります。
□私は、古裂會オークション規約に従い、下記の通り入札を致します。

署名又は捺印
Signature

作品番号 Lot #	品 名 Title	入札価格 円 Bid price ¥

作品番号 Lot #	品 名 Title	入札価格 円 Bid price ¥

AUCTION HOUSE
古裂會
〒604-0811 京都市中京区亀屋町176
TEL.(075)254-8851 FAX.(075)254-8854
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail: office@kogire-kai.co.jp

参考文献一覧

至文堂版「日本の美術」の表記は(日美)とした。

辞典　基本文献

『国史大辞典』吉川弘文館　平成2
『廣文庫』昭和4(6版)
『国書総目録』岩波書店　昭和42
『国書人名辞典』岩波書店　1996
『大百科事典』平凡社　昭和8
『世界大百科事典』平凡社　1992
『国宝』毎日新聞社　昭和43
『重要文化財』毎日新聞社　昭和48
『原色日本の美術』小学館　昭和48
『現代日本の美術』小学館　昭和55
『集古十種』(復刻　名著普及会・1980)
『京都大事典』佐和隆研ほか　淡交社　昭和59
『読史備要』東京帝大史料編纂所　昭和10

公家　『有職故実大辞典』鈴木敬三　吉川弘文館　平成8
『公卿辞典』坂本武雄　七丈書院　昭和19
『皇室辞典』井原頼明　富山房　昭和57
『皇位継承儀式宝典』　新人物往来社　1990
『天皇家系譜総覧』　新人物往来社　1990
『日本風俗史事典』日本風俗史学会　弘文館　昭和54
『源氏絵』(日美119)秋山光和　昭和51
『伊勢物語絵』(日美301)千野香織　1991
『垂迹画』(日美274)関口正之　1989
『参詣曼荼羅』(日美331)下坂守　1993

仏家　『望月仏教大辞典』世界聖典刊行協会　昭和47
『日本仏家人名辞典』東京美術　平成4(復刻)
『仏具大事典』岡崎嬢　鎌倉新書　昭和57
『仏像図典』佐和隆研　吉川弘文館　昭和37
『仏教絵画』富山美術館　昭和61
『古写経綜鑒』田中塊堂　昭和17
『虚空蔵菩薩』(日美380)　泉武夫　1998
『浄土教画』(日美43)　岡崎譲治　昭和44
『日本佛塔』石田茂作　講談社　昭和44
『ブッダ釈尊』奈良国立博物館　1984
『日本仏教人名辞典』法蔵館　1992
『密教法具』奈良国立博物館　平成5
『経物遺宝』奈良国立博物館　昭和52

武家　『日本の甲冑武具事典』笹間良彦　柏書房　1994
『日本の合戦武具事典』笹間良彦　柏書房　1999
『日本甲冑図鑑』上中下　笹間良義彦　雄山閣　昭和39
『日本の名兜』上中下　笹間良義彦　雄山閣　昭和47
『刀装金工事典』若山猛　雄山閣　平成8
『金工事典』若山泡沫　刀剣春秋出版社　平成11(改)
『刀工総覧』川口陟　刀剣春秋出版社　平成11
『新甲冑師銘鑑』笹間良彦　里文出版　平成12

書画　『古画総覧』佐々木丞平　正子　国書刊行会　2000
『古画備考』(復刻　吉川弘文館・明治45)
『前賢故実』菊地容斎　天保七
『東洋画題総覧』金井紫雲　平成9(復刻版)
『大日本書画名家大鑑』荒木矩編　第一書房　平成3(復刻)
『日本書画骨董大事典』池田常太郎　聚芳閣　大正15
『書画落款印譜大全』狩野亨吉　岩上方外　1996
『中国書画家印鑑款識』上下　上海博物館　1982
『落款花押大辞典』淡交社　昭和57
『日本南画史』梅沢精一　洛東書院　昭和8
『日本南画史』山内長三　瑠璃書房　昭和56
『近代日本絵画史』河北倫明　南階秀爾　中公　昭和53
『浮世絵事典』吉田暎二　画文堂　昭和46
『版画事典』室伏哲郎　東京書籍　1985
『江戸の狩野派』(日美262)　細野正信　昭和63
『狩野派と福岡展』福岡市美術館　1998
『師宣と初期浮世絵』(日美363)　小林忠　1996
『宋紫石と南蘋派』(日美326)　鶴田武良　1993
『谷文晁』(日美257)　河野元昭　1987
『京の絵師は百花繚乱』　京都文化博物館　1998
『桃山絵画』(日美208)　武田恒夫　昭和58
『初期洋風画』(日美80)　坂本満　至文堂　昭和48
『南蛮美術』(日美19)　岡本良知　平凡社　昭和42
『絵馬』(日美92)河田貞　昭和49
『支那人名辞典』上・中・下　大正15
『書画鑑定法』平渡緒川　大正7
『中国歴代書画篆刻家字号索引』中国書画研究資料社
中華民国69

『近代日本美術事典』講談社　1989
『関東水墨画の200年』栃木県立博物館、神奈川県立歴史博物館
1998
『円山応挙』京都国立博物館　平成7
『近世の大坂画壇』大阪市立美術館　昭和56
『京都と近代美術』橋本喜三　京都書院　昭和57
『洋画のあけぼの』京都文化博物館　平成11
『京都画壇100年の名作展』京都市美術館　1979

中国　朝鮮『中国美術家人名辞典』兪剣華編　1987
『中国絵画史事典』王伯敏　雄山閣出版　平成八年
『中国書道史』赤井清美　東京堂出版　昭和54
『中国書道辞典』中西慶爾　木耳社　昭和56
『支那絵画史』内藤湖南　弘文堂　昭和15
『中国歴代書画篆刻家字号索引』中国書画研究資料社　民国69
『韓国絵画史』安輝濬　吉川弘文館　昭和62
『朝鮮古書画総覧』李英介　昭和46
『朝鮮書画人物辞典』呉世昌　国書刊行会　平成4
『韓国絵画大観』劉復烈　文教院　1979
『韓国人名字号辞典』李斗熙ほか　啓明文化社　1988
『韓国書画家人名辞典』韓文影　汎友社　2000

書家　『くずし字解読字典』　東陽出版　昭和63
『日本書流全史』上下　小松茂美　講談社　昭和45
『古筆大辞典』　淡交社　昭和54
『俳諧大辞典』伊地知鐵男ほか　明治書院　昭和32

茶道　『原色茶道大辞典』井口海仙ほか　淡交社　昭和51
『現代煎茶道辞典』主婦の友社　昭和56
『茶碗窯別銘款』黒田和哉　グラフィック社　平成10
『茶湯便利帳』宮帯出版〔改訂版〕　平成24

諸器　『平凡社・陶器全集』全32　昭和41
『中世・近世の鏡』(日美394)　久保智康　1999
『和鏡』(日美42)　中野政樹　昭和44
『和鏡』　保坂三郎　昭和48
『柄鏡大鑑』小林達雄監修　平成6
『現代名工・職人人名辞典』日外アソシエーツ　1990
『日本美術家事典』O&M　1998
『遊戯具』(日美32)　関忠夫　昭和43
『古鏡』樋口隆康　新潮社　昭和54
『原色陶器大辞典』加藤唐九郎編　淡交社　昭和17
『陶器大辞典』小野賢一郎　合資会社富山房　昭和11

染織　『原色染織大辞典』淡交社　昭和52
『染』(日美7)　山辺知行　昭和41
『原色日本服飾史』井筒雅風　平成10
『祇園祭の染織美術』京都書院アーツコレクション167
吉田孝次郎　1998

芸道　『能狂言事典』西野春雄・羽田昶　平凡社　1987
「『能楽蘊奥集』の資料性」伊藤正義　平成8
「世襲面打家の概要ー出目家の周辺ー」　見市泰男　平成13
「能面考」　見市泰男　(『観世』連載／平成12年1、2、3、4、5、6、7、9、10、11、12月号)
『能狂言面』(日美108)　金子良運　昭和50

漆芸　『棗』池田巌　淡交社　昭和62
『香合』池田巌　淡交社　平成6
『大和古物散策』　岡本彰夫　ぺりかん社　2000
『大和古物漫遊』　ぺりかん社　2003
『日本の漆芸』全六巻　中央公論社　1991
『朱漆』堺市博物館　1986

諸家　『事物起源辞典』　朝倉治彦ほか　東京堂出版　昭和48
『唐船輸出入品数量一覧』　永積洋子　創文社　昭和62
『日本の意匠事典』　岩崎治子　岩崎美術社　1991
『西洋人名辞典』　岩波書店　昭和31
『守貞言謾稿図版集成』　高橋雅夫　雄山閣　2002
『工芸にみる古典文学意匠』　京都国立博物館　昭和55

新刊紹介(一割引きでお取り次ぎいたします)

閨秀書画家辞典　　本体　2,300円

出品する　　オークションご利用ガイド

骨董品・美術品の「売却」や「整理」をお考えでしたら、まずは弊社に資料をご請求ください。

出品査定 → 作品預り → 最低価格の決定 → 出品受付書発行 → カタログ作製 → オークション → 再販 → お支払い

1)出品査定

出品の受付は随時おこなっておりますので、まずは電話・FAX・E-mail等でお気軽にご相談ください。
出品査定は無料でおこないます。査定方法は以下のいずれかとなります。会員登録がお済みでない場合は身分証（運転免許証・健康保険証・パスポートなど）の提示をお願い致します。
現品査定…作品をご持参いただくか宅送でお送りいただき、弊社スタッフが現品を確認いたします。
簡易査定…作品の詳細情報（画像・品名・寸法など）を郵送やE-mailでお送りください。

2)作品預り

作品の移動開始と共に出品契約が始動いたします。出張集荷時には、お預かりの証として手書きの預書を作成しお渡しいたします。集荷は弊社スタッフか運送業者を派遣いたします。集荷費用（運送費・人件費）は依頼主負担。
査定時に現品をお送り頂いている場合は、正式に作品受付した後に預書を発行いたします。

3)最低価格の決定

最低価格は5万円以上とします。特集については5万円未満の出品も可能ですが、経費の負担率が大きいためお勧めできません。出品者に希望価格がある場合には、それをもとに合議します。弊社一任の場合は、最低価格を提示いたします。

4)カタログ作製

カメラマンによる撮影、作品を分類して編集、その後印刷へと工程を進めます。
最低価格や作品により掲載のカット数や大きさが異なりますが、編集に関しましては弊社一任となります。作品を手放されたあとでも掲載されたカタログがお手元に残ります。

5)オークション、再販

カタログ発行・下見会・入札受付・入札締切
入札締切日から14日間を再販期間とし、オークションで落札されなかった作品は先着順にカタログ記載の最低価格で販売されます。

6)お支払い

オークション終了後、所定の出品支払日（入札締切日より約一ヶ月後）に、売上から出品手数料・諸費用を差し引き、事前に希望された受取方法（現金・銀行振込）でお支払いをいたします。振込を選択された場合は所定日に、現金を選択された場合は、所定日以降ご来社前にご連絡ください。落札者からの入金が遅延した場合には入金を確認して後の決済となります。

・不落札作品について

オークションで落札されなかった作品及び辞退品は再出品（一定の期間をおいて再度出品）の場合を除き、出品支払日より30日以内に引き取りを完了してください。ご来社による引き取りを原則といたしますが、宅配便等の手配も承ります。梱包料・運送保険料は出品者負担。引き取りが所定の期間を過ぎる場合は必ず事前にご相談ください。

出品諸経費

■出品に伴う基本的な経費について

	落札の場合	不落札の場合
必要経費	■撮影料 ■保険料 ■出品手数料 ■出品手数料消費税 ■カタログ掲載料	■撮影料 ■保険料
その他 必要に応じて	■作品宅送料　■保管資材料（大型・重量品）別途 ■梱包資材料　■修理代	

■保険料

地震などの自然災害による破損・消滅を除く損害（火災・盗難・破損）を補填します。落札・不落札に関わらず、出品者の負担となり、料率は最低価格の0.5%。※作品の移動及び最低価格が未定の作品は対象外。

例）最低価格100万円の場合…5,000円

■掲載写真カット料

1カットにつき1,000円。落札・不落札に関わらず出品者の負担となります。（再出品の場合も同様）

例）①作品 ＋ ②箱書 ＝ 2,000円（2カット使用）

■保管資材料

保管期間中の事故を回避するために、養生箱（紙箱）を個別に作ります。木箱付の場合は不要。

落札・不落札に関わらず出品者の負担となります。 例）30cm×30cm×30cmの場合…約1,200円/箱

出品作品が、標準的な男性が一人で搬入不可能な作品については、1万円～をご負担いただきます。

■カタログ掲載費用

サイズ	掲載料
1ページ	30,000円
1/2ページ	15,000円
1/3ページ	10,000円
1/4ページ	7,500円
1/6ページ	5,000円
1/9ページ	3,500円
1/10ページ	3,000円
1/12ページ	2,500円
1/20ページ	1,500円
写真なし	一律 500円

※不落札の場合は免除（無料）。

■鑑定費用

専門機関または専門家による鑑定を行います。

著名物故作家	30,000〜50,000円/点
宝石・貴金属類	3,000〜5,000円/点
刀剣類	3,000円/点

出品手数料

一作品につき、落札価格10万円未満は15％、10万円以上は10％（別途消費税）

■経費の負担例

例）最低価格10万円 / 落札価格20万円

手数料	20,000円
消費税	2,000円
掲載料（1/6サイズ）	5,000円
カット料（1カット）	1,000円
保険料	500円
保管資材料	1,100円
出品者受取金額	170,400円

※不落札（仮定）の場合の経費負担

カット料（1カット）	1,000円
保険料	500円
保管資材料	1,100円

■不落札品の管理

出品精算日より無償保管期間30日を過ぎますと倉庫業者に管理を委託し、一作品300円/日の有償となります。保管中のコンディションの変化や破損に伴う損害は補償外。保管料が発生した時点から二ヶ月が経過した場合は、保管作品の処分が弊社に一任されます。

※再出品のための滞留は無償。

オークション出品査定申込書

お名前

ご住所　〒

電話番号　　　　　　　　FAX番号

E-MAIL

記入日：　　年　　月　　日

古裂會

1	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

2	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

3	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

4	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

5	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

●分かる範囲内で結構です。不明な場合は空欄にしておいて下さい。
●絵画、書は作品本体の寸法をご記入下さい。
●「共箱」とは作者本人のサインや印があるもの、「識箱」は作者以外の人の書付があるものです。
●資料とは、作品集や展覧会カタログ等の掲載情報です。
●写真を一緒にお送り下さい。

＜送り先＞　〒604-0811　京都市中京区亀屋町176
TEL:075-254-8851 FAX:075-254-8854

The Bidding Process

If you wish to put in a bid:

Making a bid involves the following procedure.

(1) Make a bid
↓
(2) Confirmation
↓
(3) Bid Opening
↓
(4) Results
↓
(5) Payment
↓
(6) Delivery

(1) Make a bid

Please fill in all necessary items on the bid form (enclosed at the end of this catalogue with an entry example) and submit to Kogirekai by post, e-mail, fax, or in person. All entry forms must reach us no later than the closing date for tenders. Please specify a method of delivery on the form. If no specifications are made, auctioned articles will be shipped roughly 10 days after payment has been confirmed.

* Alterations, additions, and cancelations of bids and bidding prices can be made until the closing date.
* The data in this catalogue is for referential purposes only, and cancelations of bids due to misinformation or insufficient information will not be accepted.
* The specified return envelopes take 3 to 4 days longer than ordinary post. Keeping this in mind, please mail your bid form in as soon as possible.
* If you are foreign to Japan and this is your first time to participate in a Kogirekai auction, you are required to make a deposit of 30% of your bidding price in advance. Without this deposit, your bid will remain invalid. If you are unsuccessful in your bid, you will be fully refunded.
* Please be sure to read the terms of agreement at the end of this catalogue.

(2) Confirmation

Please note that we will be unable to issue notes of confirmation regarding bid forms that arrive less than three days prior to the closing date.

Upon receiving your form, we will send you a note of confirmation.

Please read your note of confirmation carefully.
Alterations, additions, and cancelations of bids and bidding prices can be made until the closing date.
* If you do not receive a note of confirmation, please contact Kogirekai, as it is possible that your bid form has not reached us.

○Preliminary inspection

Preliminary inspection in Kyoto

* We will be accepting bids outside the preliminary inspection period as well.
Business hours: 10:00 ~ 17:00 Closed: Sundays and holidays (However, we will be open on these days during the preliminary inspection.) We accept fax messages at all hours.

All articles in this catalogue will be exhibited at the preliminary inspection, an opportunity to examine the condition and color of articles in person.

(All articles show varying degrees of damage and wear due to aging.)

○Condition Report

For those who are unable to participate in the preliminary inspection, we provide reports on the condition of each article with images of a specified area of the article. We will respond to requests for condition reports in the order of their arrival. Depending on the number of requests we receive, we may not be able to provide all the reports before the closing date.

(3) Bid Opening

Determination of successful bids and bidders

Bids will be opened after the closing date. The highest bid for each article will be the successful bid. If multiple bidders tie for the highest bid, the article will be sold to the bidder whose bid form arrived at Kogirekai earliest. Processing the bids will take several days.

The most recent bid form sent in by the closing date will be the bidder's final submission. Once the highest bids have been determined, bidders will not be permitted to change their bidding prices.

* Bids received after the closing date will be considered invalid, regardless of bidding price, if a bid for the article has already been accepted. If no bids have been submitted to the article, however, the article will be put up for a resale (Please refer to the description below.)

(4) Results

The results of the auction will be sent by e-mail or fax to all bidders regardless of their success.

<Commission>

In addition to the hammer price, the buyer will be required to pay a commission at a rate of 16.5% of each lot when the hammer price is less than 1,000,000 yen, and 16.5% up to 1,000,000 yen and 11% thereafter of each lot when then hammer price is 1,000,000 yen or more.

For example, when the hammer price is 1,200,000 yen, the calculation is as below.

1,000,000×16.5%+200,000×11%=187,000

The above calculations do not include shipping fees.

■Resale

Articles for which no bids have been accepted will be resold at reserve prices to the first payment offer we receive.

(5) Payment

Methods of payment include the following. Please be sure to make your payment by the deadline.

a. Cash

* Please notify us in advance before visiting us in person.

b. Postal Transfer

* A postal transfer form will be enclosed in the results. All transfer fees will be borne by us. (Confirming payments takes about 4 days. If you wish to receive your article sooner, please fax us a receipt confirming your payment.)

c. Bank Transfer

* Any ensuing transfer fees will be borne by the customer. Please deposit necessary amount into the account specified in the results.

(6) Delivery

Articles may be acquired after payment has been confirmed.

If no method of delivery has been specified on the bid form, we will arrange for auctioned articles to be packaged and sent (using method a below) about 10 days after we have confirmed your payment.

a. Packaging and shipping by courier service

* Shipping fees must be borne by successful bidders. (Please refer to the shipping fee chart at the end of this catalogue.) Your shipping bill will be enclosed with the auctioned article.
  Regarding articles which are difficult to ship, please contact us to receive a quotation of the shipping costs.
* Shipments outside Japan will be made after bidders have confirmed and agreed to the written quotation of shipping fees we send them.

b. Retrieval * Please notify us in advance before visiting us in person.

On the spot exchanges of cash and auctioned articles are also permitted.

If you have made your payment in advance, however, please bring the receipt.

The term of article delivery is limited to 30 days after the bid deadline.

After this term, storage of articles will cost ¥300 per day per article.

For further details on the auction, please contact our office:

Tel: 075-254-8851 E-mail: office@kogire-kai.co.jp

入札オークション規約

購入（入札）責任はお客様にあり、落札後のキャンセルには落札価格の三割を負担いただくことになります。ご注意ください。

この運営規約は、総則及びAからCまでの細則からなる。
細則のAはカタログ及び下見会について、Bは入札について、Cは出品についての関連項目にあたる。

総則

①規約は常に最新カタログに記載された日本語版を最優先し、再販にも準用する。
②出品者は出品受付、購入者は入札を完了した段階で、無条件にこの運営規約を了承したものとする。
③オークションの実施にあたり、紛争が生じた時はすべて京都地方裁判所を管轄裁判所とする。
④すべての権限は株式会社古裂會（以下当社）に帰属する。

細則

A カタログ及び下見会
①カタログは写真・記事及び最低価格からなり、有償で販売する。（含消費税、要送料）
②記事は品番、品名、数量、寸法などを明示する。
③**時代などの鑑定と記事は、入札の目安として記すもので、当社の現時点における理解と判断を示しており、鑑定基準としては不備・不完全であって、保証基準としては機能しない。**記事中の錯誤や誤謬によって問題が生じても賠償等の責任は負わない。著しい錯誤は機会を待って訂正する。出品者と当社の見解に決定的な相違があり、出品者の見解を優先したときはマーク(出)を印す。
④カタログ掲載データは入札の目安として記すものであり、不備等を理由とする入札の取消しや落札後の損傷などに関わるクレームは一切受付けない。又、時計等機械類の作動等に関して当社は確認および保証はしない。
⑤**傷・シミ等のコンディションについては、下見会での入札者による実見と確認を原則とする。**補助手段として電話での問い合わせ等によるコンディションレポートを受付ける。
⑥コンディションレポートの請求は所定期間内とする。
⑦公開下見会を所定日に開催する。
B 入札
①入札者は、入札までに必要事項を確認のうえ公的な身分証（免許証、保険証、パスポートなど）、残高証明を提出し、住所、氏名を登録する。当社は、参加希望者、登録者に対し、運営に支障をきたすと判断した場合は、参加希望者、登録者の了承なく参加登録を拒否および取り消す事ができる。
②入札には、所定の入札用紙と入札用封筒を用い、希望品の品番及び希望購入価格を記入する。入札方法は持参・郵送・FAXとする。入札の番号と品名が異なっていた場合、いずれを優先するか弊社が判断する。
③最低価格未満での入札は無効扱いとする。
④海外の新規参加者は入札締切日までに入札総額の30%を保証金として当社に預託する。開札後、当社は速やかに返金するものとし、申し出があれば落札総額と相殺する。保証金預託のなき場合、入札を無効とする。
⑤開札後の不落札品に対する最低価格未満での交渉及び落札者に対する他者からの売却等の斡旋は受付けない。
⑥限度額の設定は、支払限度額を用紙の限度額欄に記入し、複数の希望品の購入を限度額内に制限する。各品の優先順位が明示（枠外に記入）されていない場合、いずれを落札とするかは当社が判断する。
⑦ロット入札は、同類品を一括購入するための入札方法で、事前相談を必要条件とし、設定欄に総額を記入し、入札総額の範囲内で落札または不落札を決定する。個別入札の総額と同額の場合には、ロット入札を優先する。
⑧入札受付は、カタログ発行とともに開始し、所定の締切日時までとする。**郵送による入札は締切日時までに到着したものを有効とし、FAXもこれに準ずる。**
⑨入札取消及び価格変更は、締切日時まで可能で、変更された日時が最終受付となる。
⑩開札は、受付締切とともに着手し、各品目別に最高値に落札する。落札価格の決定後、入札者には郵送にて結果を報告し、二番札以下の入札者にも同じく報告する。入札者との確認遅延がおきた場合、適宜に対応を進める。非公開開札。
⑪各作品につき、落札金額には、入札総額で算出する料率に応じた落札手数料と手数料に対する消費税が加算される。
⑫落札金額は、各入札者への個別報告のほか、次号誌上に掲載する。
⑬最高値の入札が複数の場合、受付の順番の早い方を優先する。郵送･FAX入札の受付時間は当社への到着日時とする。
⑭落札決定後に解約（キャンセル）することは出来ないが、決済遅延を含め、現実的にトラブルが発生した場合、キャンセル手続き可能な期間内に限り、キャンセル料で対処する。キャンセル料は落札価格の30%。（キャンセル料の50%は、出品者への支払いとする）話合いによる解決が困難な場合は、京都地方裁判所を管轄裁判所として法的処置によって処理する。訴訟費用等はすべて落札者が負担。以後の取引は停止する。
⑮落札者が負担したキャンセル料は、順次出品者へ支払われる。但し、回収不能の場合には支払われない。
⑯決済は、開札日から二週間を目安として指定日以内に、現金もしくは所定の金融機関への払込みとする。支払い期間をすぎても清算が行われず、キャンセル手続きが完了しない場合、支払い総額に対して1日あたり0.1%の金利を請求する。
⑰美術館その他の公共機関等で、規約の定める期間以上の支払い猶予期間を希望される場合、事前に相談のこと。
⑱キャンセルが発生した場合、二番札の方に買取権利が移行し、二番札の数字が最終的な落札価格となる。
⑲清算が済み次第、落札者は荷物を搬出する。落札者の希望によっては、当社が落札品の梱包、発送等の業務を代行する。梱包料を別途請求する。また、送料、搬出保険料は買主側の負担。梱包を専門業者に委託する場合（割れ物、規定外寸法・重量品など）も、費用はすべて落札者の負担とする。入札締切一ヶ月後より、弊社保管の場合は1作品につき1日あたり300円の保管料を請求する。
⑳海外からの落札の場合も、古裂會事務所における現金引渡しを原則とし配送規定は⑲に準ずる。
㉑出品者への清算が完了した後は、いかなる種類のクレームにも応じない。
㉒入札締切後の郵便等での遅延入札について、該当品が既に落札されているものは、その金額にかかわらず無効扱い、不落札の場合は先着順・最低価格での入札（再販）とする。オークション終了後は、不落札品を先着順・最低価格にて指定期日まで販売する。
㉓再販の入金締切は購入決定より10日後とする。購入決定後のキャンセルは落札価格の30%のキャンセル料が発生する。
㉔入札結果の問合せは、締切後の3日間は受付けない。
㉕ワシントン条約で保護されている動物を使用した作品は海外に輸出できない。（象牙・珊瑚・鰐皮等）
㉖落札品のうち配送困難な作品（大型品・重量物）は落札者自身の配送手配を原則とする。当社での配送手配を希望する場合は、落札者より依頼を受けた時点で見積りを取り、落札者へ提示する。
C 出品
①当社が取扱を認めた物はすべて受付けられ、出品される。相談無料。出品の可否は受付時点での弊社判断基準に従うものとし、経験則、その他諸事情により変動する。過去弊社にて取り扱った作品であっても出品を辞退する場合がある。
②出品には身元･現住所確認のため、公的な身分証（免許証、保険証、パスポートなど）の提示を求める。当社は、参加希望者、登録者に対し、運営に支障をきたすと判断した場合は、参加希望者、登録者の了承なく参加登録を拒否および取り消す事ができる。
③品物の最低価格は、一点又は一口を五万円以上とし、品物によっては出品をお断りする。評価の相談可。
④カタログ発行後にも弊社の判断による出品停止がある。その際は写真掲載料は弊社負担とし、その他の出品経費は出品者負担とする。
⑤品物には最低売却価格にあたる最低価格を設定し、表示する。最低価格の決定は出品者と当社の合議による。
⑥弊社で購入された作品においても、その後の見解の変更等によって、出品をお断りすることがある。
⑦写真掲載料金は、掲載費用一覧に記載。出品諸経費参照。
⑧当社が撮影した写真類の版権及び使用権は、オークション終了後も当社に帰属する。
⑨写真掲載（カット数・サイズ）について出品者より指定があり当社が採用した場合、落札・不落札に関わらず掲載料を全額請求する。
⑩出品手数料と手数料に対する消費税を請求する。
⑪落札結果は書面で中間報告し、買主からの入金をもって正式な落札報告書を作製する。
⑫清算は三十日後を目安とした規定日。但し、買主からの入金が遅れた場合、入金後の清算とする。
⑬保管中の盗難及び火災などの過失破損による損害は、最低価格の0.5%を掛金とした損害保険金を出品者が負担してカバーする。但し損害賠償は通例の保証範囲とするほか、5万円以下は免責扱いとし、最低価格（落札価格）の80%を限度に保証する。地震、落雷などの天災は含まれず、契約条項の定める賠償約款が優先する。保管中の無過失損傷（気候変動・室内環境・温度・湿度に帰因する損傷）については無賠償を原則とする。ただし、完全に破損した場合に限って、最低価格の5%を上限として対処する。最低価格の合議決定前の損害賠償額は5万円を上限とする。
⑭上記保険には、出品受付前の搬送中の事故は含まれない。
⑮保管資材（紙・木箱）の費用、鑑定機関への鑑定費用、大型品および重量品の追加費用など、出品者の負担とする。別途資料参照。
⑯不落札品は、一定の猶予期間を経て返却。返却費用は出品者負担。出品精算日一ヶ月後より、倉庫業者に管理を委託し、一作品300円/日の有償となる。保管中のコンディションの変化や破損に伴う損害は補償外。保管料が発生した時点から二ヶ月が経過した場合は、保管作品の処分が弊社に一任される。
⑰出品受付書の発行を以て正式な出品契約が完了となり、契約完了後の出品者都合による出品中止や価格変更には出品取り下げ料が発生する。出品取り下げ料は最低価格×30%で計算し、カタログ発行後は30%の取り下げ料と写真掲載料・カット料・保険料・保管資材料などの出品経費を出品者が負担する。
⑱出品及び返品時の弊社の車両による移動･運搬中は、無保険･無保証とする。特に保険を必要とされる場合、出品者が個々に保険等を設定するものとする。
⑲預かり品到着後についても弊社施設間（公道上）の移動・運搬中は、無保険・無保証とする。

Kogirekai Auction Terms of Agreement

Please note that all successful bidders are responsible for paying the hammer price and will be charged 30% of their hammer price in the case of cancelation.

The Kogirekai auction terms of management consist of a general clause and detailed clauses A, B and C.
Clauses A, B and C each concern catalogues and preliminary inspections, entering bids and listing articles respectively.

General Clause

1. All Kogirekai auctions and resale shall be carried out according to the Japanese terms of agreement published in the most recent Kogirekai catalogue.
2. Upon registering articles or entering a bid, sellers and bidders will be viewed as having acknowledged the terms of agreement.
3. Any disputes which may arise from a Kogirekai auction shall be subject to the jurisdiction of the Kyoto District Court.
4. All rights are reserved by Kogirekai Co., Ltd.

Detailed Clause

A. Catalogues and preliminary inspections

1. Kogirekai auction catalogues containing photos, descriptions and the reserve price of articles put up for auction can be acquired for a fee including consumption tax and shipping.
2. Descriptions in the catalogue include such information as the registration number, title, quantity and measurements of articles put up for auction.
3. All descriptions of articles, as well as assessments regarding the time of their creation are interpretations made by Kogirekai at the time of registration and are for referential purposes only. They are not guaranteed and are insufficient as a definite basis for judgment. Kogirekai will not compensate or bear responsibility for any issues which may arise due to erroneous descriptions in the auction catalogue. We will, however, correct any noticeable errors upon discovery. If there is a clear discrepancy in opinion between us and a seller regarding an article and the latter opinion is applied in the catalogue description, we will indicate that it reflects the seller's stance at the end of the description.
4. The data in this catalogue is for referential purposes only, and cancelations of bids due to misinformation or insufficient information and complaints about damaged articles will not be accepted once the successful bidders have been determined. Also, please note that Kogirekai does not confirm or guarantee the mechanical performance of machinery such as watches.
5. It is upon bidders to confirm scratches, stains and other damage of articles in person at the preliminary inspection. As an auxiliary means, however, we respond to requests for condition reports by phone.
6. We provide condition reports only during the specified period.
7. Public preliminary inspections will be held during the specified period.

B. Entering bids

1. Before entering a bid, bidders are required to register their name and address and submit their bank certificate along with copies of official identification documents (such as their driver's license, health insurance card or passport). Please be sure to read the bidding requirements carefully. Kogirekai reserves the right to refuse or cancel the registration of a bidder whose application Kogirekai believes may obstruct the operation of the auction.
2. In order to enter a bid, enter the registration number of the article you wish to purchase and your desired bidding price on the specified bid form. Bids may be submitted by post (Please use the specified envelope.), fax or in person. If the title and number of an item entered on a bid form do not correspond, Kogirekai will decide which to put through without consulting the bidder.
3. Bids lower than the reserve price will be ineffective.
4. If you are foreign to Japan and this is your first time to participate in a Kogirekai auction, you are required to make a deposit of 30% of your bidding price by the closing date. Without this deposit, your bid will remain invalid. After the opening of the bids, you will receive a full, prompt refund. Upon request, however, the deposit may be retained leaving successful bidders to be charged the remaining 70% of their bidding price.
5. Kogirekai does not accept negotiations to sell unsold articles below the reserve price. Neither will we respond to requests to mediate between sellers and successful bidders.
6. Bidders have the option of limiting their total bidding price by entering their budget in the relevant column on the bid form. If no priority sequence is clarified (Please number the articles outside of the frame to clarify the priority sequence.), and the total price of successful bids exceeds the entered limit, Kogirekai will arbitrarily decide which successful bids to put through.
7. Lot bidding, a method of bidding for similar items collectively, requires consultation in advance. In order to make a lot bid, enter the total bidding price on the form. If the total bidding price of a lot bidder is the same as the total of all highest individual bids for the collection of items, the lot bidder shall overrule the individual bidders.
8. Bids will be accepted from the date the catalogue is issued until the specified time of the closing date. Bid forms submitted by post or fax will be effective only if they reach Kogirekai by the specified time of the closing date.
9. Alterations, additions, and cancelations of bids and bidding prices can be made until the closing date. The most recent bid form sent in before the closing date will be the bidder's final submission.
10. The bids will be opened immediately after the closing date, and each article will be sold to the highest bidder. After the successful bidders have been determined, the results of the auction will be sent to all bidders. In the case of delayed contact with the successful bidder, we will respond appropriately. The bid opening process will not be open to the public.
11. For each auctioned article, successful bidders will be required to pay a commission fee which percentage depends on the total bid price, and consumption tax on the commission in addition to their hammer price.
12. Hammer prices will be sent to all bidders and published in the next Kogirekai auction catalogue.
13. If multiple bidders tie for the highest bid, the article will be sold to the bidder whose form arrived at Kogirekai earliest.
14. No successful bid may be canceled after the closing date. Delayed payments and other such problems, however, will be resolved within a specified period by charging the bidder a cancelation fee of 30% of their hammer price. (50% of the cancellation fee will in turn be paid to the seller.) If agreement cannot be reached through negotiation, the matter will be subject to the legal proceedings of the Kyoto District Court. All legal expenses must be borne by the bidder. Kogirekai will not do business with such bidders thereafter.
15. 50% of the cancellation fee will be paid to the seller, unless Kogirekai is unable to collect the fee from the bidder.
16. Payments must be made within the deadline through cash or deposits into a specified bank account. Unless the necessary cancelation procedure has been completed, bidders will be required to pay an interest rate of 0.1% of their total payment for every day they are late in making their payment.
17. We are open to requests from public institutions such as art museums that wish to extend their payment deadline beforehand.
18. If a successful bidder cancels their bid, the article will be sold to the second highest bidder at the bidding price they submitted.
19. As soon as payment for auctioned articles has been confirmed, successful bidders may collect their articles. Upon request, we will also take on the procedure of packaging and shipping auctioned articles at Kogirekai. In this case, bidders will be charged a packaging fee and must bear all shipping fees and premiums that ensue. Similarly, bidders who commission the packaging of an article (including breakables and nonstandard-size objects) to a shipping company will be required to bear all costs. One month after the payment deadline, storage of articles will cost ¥300 per day per article.
20. As a rule, bidders outside of Japan will be required to make their payments in cash to the Kogirekai office, and section 19 above will be applied to the shipping of articles outside Japan as well.
21. Kogirekai will not respond to any complaints once payments have been made to the seller.
22. Bids received after the closing date will be considered invalid,

regardless of the bidding price, if a bid for the article has already been accepted. If no bid has been accepted for the article, however, the article will be resold at the reserve price to the first payment offer we receive. Unsold articles will be put up for resale until a specified date after the auction.
23. Payments for resold articles must be made within 10 days after purchase has been determined. Bidders who cancel their purchase after a resale to them has been determined will be charged a cancelation fee of 30% of the reserve price.
24. We will not respond to inquiries regarding the auction results for three days after the closing date.
25. Articles with parts made of animals protected by the Washington Convention (such as ivory, coral, crocodile and alligator skin) cannot be shipped outside of Japan.
26. As a rule, we request that bidders arrange for the shipping of articles difficult to ship themselves (For example, over-sized or heavy articles). Upon request of bidders who wish Kogirekai to package and ship their articles, Kogirekai will provide a written quotation of all ensuing costs.

C. Listing Articles
1. All items that follow Kogirekai standards shall be listed and put up for auction. We provide free consultation. The criteria assessing the suitability of items for the Kogirekai auction reflect the current stance of Kogirekai and are liable to change based on our judgment from past experiences and other circumstances. Even articles that were sold in previous Kogirekai auctions may no longer qualify.
2. In order to put an item up for auction, sellers are required to present official identification documents (such as a driver's license, health insurance card or passport). Kogirekai reserves the right to refuse or cancel the registration of a seller whose application Kogirekai believes may obstruct the operation of the auction.
3. The reserve price of each article must be no lower than ¥50,000, and the listing of certain articles may be denied. We are open to consultation regarding the reserve price.
4. Kogirekai may cancel the listing of an article after the publication of the catalogue. In this case, the seller must bear all expenses except for listing fees, which will be borne by Kogirekai.
5. Reserve prices (minimum desired selling prices) must be decided by Kogirekai and sellers through discussion and printed in the auction catalogue.
6. Even articles that were sold in previous Kogirekai auctions may no longer qualify for auction, depending on the current regulations.
7. For further information on listing prices, please refer to our separate document on the subject.
8. Kogirekai reserves the copyright and usage rights regarding all photos taken by Kogirekai even after the auction.
9. If a sellers makes any requests regarding the photos of their articles (size, the number of shots taken, etc.) and Kogirekai obliges, they will be charged the full listing fee, regardless of whether they are successful in selling their article or not.
10. The seller will be required to pay a commission at a rate of 16.5% of each lot when the selling price is less than 100,000 yen, and 11% of each lot when the selling price is 100,000 yen or more.
11. Sellers will be informed of the auction results by an interim report, to be followed by an official report once bidders' payments have been confirmed.
12. Sellers will be paid within 30 days after the successful bidder has been determined. If the bidder is late in making their payment, sellers will receive payment only after the bidder's payment has been confirmed.
13. If articles are damaged or lost in accidents such as fire or theft while under our care, the seller will cover the damage by paying an insurance premium of 0.5% the reserve price. While other damage will be covered by standard insurance, Kogirekai will be exempt from payments of ¥50,000 or less, and no more than 80% of the reserve price will be insured. Damage caused by earthquakes, thunderstorms and other natural disasters will not be insured. Any issues will be settled according to the terms of the insurance policy employed. Kogirekai will not compensate articles damaged by conditions for which we bear no responsibility (changes in weather, indoor environment, temperature, humidity and so on) unless the article is completely destroyed, in which case the seller will receive up to 5% of the reserve price. If an article is destroyed before a reserve price has been agreed upon, the seller will receive up to ¥50,000 in compensation.
14. The insurance and compensation in above clause 13 does not cover damage inflicted on unlisted articles during shipping.
15. All packaging materials (paper, wooden boxes) and evaluations of articles by an appraiser must be paid for by the seller. For further information, please refer to our separate document on packaging materials and expenses.
16. Unsold articles will be returned to sellers after a certain amount of time. The seller must bear all shipping fees to have unsold articles returned.
17. The contract comes into force after 5 days of listing confirmation form is published. Any cancelations by sellers after listing confirmation form is published will be charged a penalty. Sellers who cancel the listing of an article prior to the publication of the catalogue will be charged a penalty of 30% the reserve price. If the listing of an article is canceled after publication, the seller will be charged various expenses including the listing fee, photography fee, insurance, packing materials and penalty of 30% the reserve price.
18. Articles being transported in Kogirekai vehicles are uninsured. Sellers who feel the need to insure their articles should make arrangements personally.
19. Articles stored by Kogirekai are uninsured while being transported between our facilities using public roads.

AUCTION HOUSE
古裂會
AUCTION CATALOGUE

〒604-0811
京都市中京区堺町通二条上る亀屋町176
TEL.075-254-8851　FAX.075-254-8854

KOGIRE-KAI Ltd.
176, Kameya-cho,
Nakagyo-ku, Kyoto, 604-0811 JAPAN.

発行日　2022年6月14日
issued; 14th Jun. 2022
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail　office@kogire-kai.co.jp

禁、無断転載·複製

ISBN978-4-909056-47-4 C0470 ¥3636E

骨董品・古美術品オークション

AUCTION HOUSE KOGIRE-KAI

古裂會

〒604-0811
京都市中京区堺町通二条上る亀屋町 176
10:00〜17:00(日曜・祝日を除く)
TEL：075-254-8851　FAX：075-254-8854

ISBN978-4-909056-47-4 C0470 ¥3636E